

(こ 第08062号)

香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）

図		面		表	
図面NO	機 械	図面NO	機 械		
01	特記仕様書（1）	10	香我美幼稚園 児童便所（2） 給排水衛生設備 平面詳細図（改修）		
02	特記仕様書（2）	11	香我美幼稚園 ぼぼんび 給排水衛生設備 平面詳細図（改修）		
03	附近見取図・配置図・設計概要	12	香我美幼稚園 ぼぼんび 空気調和・換気設備 平面詳細図（改修前）		
04	香我美おれんじ保育所 平面図	13	香我美幼稚園 ぼぼんび 空気調和・換気設備 平面詳細図（改修後）		
05	香我美幼稚園 平面図	14	香我美幼稚園 空気調和設備 屋根伏図（改修）		
06	香我美おれんじ保育所 厨房 給排水衛生設備 平面詳細図（改修）	15	厨房設備 厨房器具表		
07	香我美幼稚園 配膳室廻り 給排水衛生設備 平面詳細図（改修）	16	香我美おれんじ保育所 厨房 厨房設備 平面詳細図（改修）		
08	香我美幼稚園 配膳室廻り 換気設備 平面詳細図（改修）	17	香我美幼稚園 配膳室 厨房設備 平面詳細図（改修）		
09	香我美幼稚園 児童便所（1） 給排水衛生設備 平面詳細図（改修）				

令和8年8月現在
表紙共18枚

香南市
（株）MA設計事務所

特記仕様書(1)

工事名称

(こ第08062号)香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事(機械設備)

設計年度(設計図)

令和8年度

工事期間(完成図)

令和年 月 日～令和年 月 日

工事場所

高知県香南市香我美町下分711-2,710-1

棟名

構 造

階 数

延床面積 (㎡)

用途地域

消防法施行令別表第一の区分

おれんじ保育園

おれんじ保育園

1

おれんじ保育園

おれんじ保育園

香我美幼稚園

：木造一部S造

戸 数

：1,235㎡

：(6)項二

：RC造

香我美幼稚園

1

香我美幼稚園

香我美幼稚園

：RC造

：519+106㎡

：519+106㎡

：(6)項二

I 共通事項

種 目

項 目

適 用 仕 様

ス リ ー プ

機 器 類

区 画 貫 通 処 理

耐 震 措 置

般

共

通

仕

ね じ 接 合 材

機 器 の 固 定

配 管 の 支 持

ね じ 接 合 材

(テープシール材)

(ベーストシール剤)

弁 類

サ ヤ 管 工 法

埋 設 深 さ (管 上)

埋 設 管 の 保 護

石 綿 含 有 建 材 の 調 査

建 設 発 生 土 の 処 理

建 設 副 産 物

コ ン ク リ ー ト 工 事 ノ 骨 材

は つ り ・ 非 破 壊 検 査

総 合 調 整

技 能 士 の 適 用

完 成 後 の 提 出 物

●

室 (揮発性有機化合物汚染)

対 象 建 築 材 料 等

使 用 制 限

① 合板、木質フローリング、構造用パネル、集成材、
単板積層材、MDF、パーティクルボード、ユリア樹脂板
壁紙、緩衝材、断熱材、保温材、仕上り塗材

② 塗料

③ 木材保存剤(防腐処理、防蟻処理等)

④ 内装用接着剤、木工用接着剤、配管用接着剤、接合剤

⑤ 家具、書架、実験台、什器、洗面化粧台、流し台

室内に關わる材料(上記②～④及び建具、シール材、その他でその接着剤や塗料の溶剤まで含む)については、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘエチルヘキシル、クロルピリホルス、ダイアジノン、フェノブカルブの有無または成分について一覧表に記入し、その資料を添付して提出するものとする。

対 象 建 築 材 料 等

使 用 制 限

F☆☆☆☆又は同等の大臣認定品とする。

ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有していない水性形のものとする。

クロルピリホルス、ダイアジノン、フェノブカルブを含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理は工場で行い、十分乾燥した後に現場搬入する。

1)ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを含有してないものとする。
2)フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-ヘエチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。

①、②、③、④の建築材料を使用する場合はF☆☆☆☆を基本とし、該当する材料がない場合はF☆☆☆☆又は同等品を使用する。

① 配管用炭素鋼鋼管【SGP黒管】(JIS G 3452)

② 配管用炭素鋼鋼管【SGP白管】(JIS G 3452)

③ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VA】(JWWA K 116・WSP 011)

④ 水道用内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VD】(JWWA K 116)

⑤ 水道用ポリエチレン粉末ライニング鋼管【SGP-PA】(JWWA K 132・WSP 039)

⑥ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管【SGP-VS】(WSP 041)

⑦ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVA】(JWWA K 140)

⑧ 一般配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TPD】(JIS G 3448)

⑨ 配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304】(JIS G 3459)

⑩ 水道用ダクタイル鋳鉄管【3種管】(JWWA G 113)

⑪ 鋼管【W】(JIS H 3300)

⑫ 外面被覆鋼管【M】(JIS H 3330) 給湯

⑬ 耐熱性硬質塩化ビニル管【HTVP】(JIS K 6776)

⑭ 水道用硬質塩化ビニル管【VMP】(JIS K 6742)

⑮ 耐衝撃性硬質塩化ビニル管【HIVP】(JIS K 6742)

⑯ 水道用ゴム輪形硬質ポリ塩化ビニル管【RR-VP】(JWWA K 127)

⑰ 水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管【RR-HIVP】(JWWA K 129)

⑱ 水道用ポリエチレン二層管 (JIS K 6762)

⑲ 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144)

⑳ 架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769)

⑳ ポリブデン管 (JIS K 6778)

㉑ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管【D-VA】(WSP 042)

㉒ 排水用ノントールエポキシ塗装鋼管 (WSP 032)

㉓ 排水用鋳鉄管【メカニカル形2種管】(JIS G 5525)

㉔ 鉛管(HASS 203)

㉕ 硬質ポリ塩化ビニル管【VP】(JIS K 6741)

㉖ 硬質ポリ塩化ビニル管【VU】(JIS K 6741)

㉗ 排水・通気用耐火二層管【内管VP】

㉘ 卵形管【ゴムリング】(JAWAS K-3)

㉙ ブレキャスト鉄筋コンクリート製品 (JIS A 5372) ヒューム管

㉚ 硬質塩化ビニル被覆鋼管【ガス】(JIS G 3452原管) 白

㉛ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774)

㉜ ガス用ステンレス製フレキシブル管【原管(JIS G 4305)によりガス用に製造されたもの】

㉝ 断熱材被覆鋼管【ポリエチレン保温材】(JCDA 0009) 冷媒

㉞ 屋外消火栓設備用高性能ポリエチレン管 (日本消防設備安全センターの性能認定取得品)

㉟ 空調用保温材付ドレン管【ポリエチレン保温材 NDD・MDP同等】(内管JIS規格品)

㊱ 空調用結露防止層付ドレン配管【エスロンACドレンパイプ・オーケー器材断熱ドレンパイプ等】

㊲ -

㊳ -

㊴ -

㊵ -

工 種 場 所

給 水 (直 圧)

給 水 (一 般)

汚 水

雑 排 水

通 風 水

ガ ス

消 火

給 湯

器 具 接 続

冷 温 水

冷 却 水

中 水

冷 媒

空 調 ド レ ン

屋 内 一 般

屋 内 ビ ッ ト

屋 内 コ ン ク リ

屋 内 土 中

屋 外 埋 設

屋 外 架 空

※125A以上の地中埋設は㉔とする。

※125A以上の地中埋設は㉔とする。

塗 装 ・ 防 食

※ 亜鉛メッキ面の塗装下地は化学処理(エッチングプライマ)を施す。

※ 鋼管類のコンクリート内配管にはプラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。

※ 土中埋設する鋳鉄管、鋳鉄異形管(メカ型継手共)及び特殊継手類はポリスリーブ巻きとする。

●居室等に露出して使用する配管支持金具類(電気メッキ品)は塗装(さび止めペイント・中塗り・上塗り)を施す。

※ 下記の露出配管、ダクト(ダクト構成部材含む)、電線管、フード類の塗装を行う。

屋 外 : ○ドレン管(指定色塗装) ○金属電線管(指定色塗装)

屋 内 : ●ダクト(指定色塗装) ○金属電線管(指定色塗装) ○フード類(指定色塗装)

工 種 場 所

給 水

排水・空調ドレン

給 湯

冷水・冷温水管

冷 媒 管

矩 形 ダ ク ト

スパイラルダクト

屋 内 露 出

機 械 室 ・ 倉 庫

天 井 ・ PS 内

床 下 暗 渠 内

屋 外 露 出

屋 外 埋 設

備 考

(印字しない)

ペリメータ(外壁から2m)のEAダクト及びEAダクト以外(SA・RA・OA)ダクト保温共通(印字しない)

注設計時点で特記し計上すること。

保 温 材

(ア)ロックウール保温材
(イ)グラスウール保温材
(ウ)ポリスチレンフォーム保温材
(エ)簡易保温筒10mm
(オ)簡易保温筒20mm
(カ)簡易耐熱保温筒10mm
(キ)簡易耐熱保温筒20mm
(ク)冷媒用被覆鋼管

カ バ ー

a1 合成樹脂製カバ―(シート)
a2 合成樹脂製カバ―(ジャケット)
a3 合成樹脂製カバ―(保温化粧カバ―)
b アルミガラスクロス
c アルミガラスクロス粘着テープ
d 着色アルミガラスクロス
e1 塗装亜鉛系めっき鋼板
e2 ステンレス鋼板
e3 溶融アルミニウム-亜鉛鉄板

給 排 水 衛 生

f123(eのカバーに準ずる)(銅板製のタンク)
g123(eのカバーに準ずる)(貯湯タンク)
h アルミガラスクロス+きつ甲金網(排気筒)
A123(aのカバーに準ずる)
B アルミガラスクロス
C1 アルミガラスクロス
C2 アルミガラスクロス粘着テープ
D 着色アルミガラスクロス
E123(eのカバーに準ずる)

管、タンク、ダクト

F123(eのカバーに準ずる)
G123(eのカバーに準ずる)(煙道)
H12(eのカバーに準ずる)
I アルミガラスクロス粘着テープ
J12(eのカバーに準ずる)
K123(eのカバーに準ずる)
N アルミガラスクロス粘着テープ
O12(eのカバーに準ずる))
P123(eのカバーに準ずる)

●フレキシブルジョイントは配管に準じた保温・ラッキングを施す。

※器具類(洗面化粧台・給湯器・温水器等)と接続するステンレスフレキは簡易保温筒にテープ巻きを施すこと。

表 示

※ 配管表記
①機械室・ビット・PS内・天井点検口付近には必ず表記する。
②表記内容は、流体・サイズ・系統名とする。
③場所・向き・文字サイズ等事前協議決定後に施工する。

※設計記号の付いている主要機器には、カットングシート・ベンキ等にて表記(管理番号・室名・設置年月等)を行う。なお、該当する主要機器を事前確認する。

※パッケージエアコン等の空調機は、室内外機に表記を行う。〔県標準図13〕

※水中に設置するような各種主要機器類(水中ポンプ等)は銘板を盤付近にも設ける。(製造者名、製造年月、形番、性能等を順記する。)

※屋外に設置するバルブ札は固定するか、表示方法を協議する。

※バルブBOX内部に系統名・管サイズ・設置年月を書いたアクリル札を入れる。〔県標準図5・6〕

※埋設バルブボックスの蓋の向きは流体の行き先側に蓋の付根を向ける。〔県標準図6〕

※排水以外の屋外埋設管には曲・分岐部その他埋設管の位置が確認できるように標示紙・標示柱〔県標準図7〕を設ける。

※配管の埋戻し時は、GL-200mm程度に埋設表示用アルミテープ(W)を埋設する。(排水・通気管を除く)

発 生 材 の 処 理

●引渡しを要するもの()

●現場において再利用を図るもの()

※再生資源化を図るもの・コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊・建設発生木材 ※廃石膏ボード等は、原則分別再利用処理とする。

※発生材搬出時の写真記録の方法は特記仕様書(共通編)による。

図 面 N o

(特記)01

特 記 仕 様 書 (2)

II 工事種目

●衛生器具設備

取付位置

大便器化粧調整

洗濯機パンシール（コーキング）

●給水設備

負担金類

継手類

バルブボックス隠蔽部の保温

既設給水管への接続

配管化粧カバー水槽類の施工手順水槽類の衛生管理引渡前の水質の管理

●排水設備

保護砂砂利

樹脂製排水管衛生器具等の接続

排水管的防露排水管的試験等その他

○消火設備

消火栓箱

●給湯設備

弁絶縁対策

給湯管の保温

大気汚染対策

●ガス設備

ガス集合装置転倒防止金具等給湯器用止水弁その他

○浄化槽設備

種汚泥泥試運転調整

その他

※衛生器具及び周辺機器類の取付位置は総合図・展開図等を作成して、確認後に付けること。
（特に、便器類と手すり・便器類と操作ボタン類・操作ボタン類と手すり等の位置関係に注意）〔県標準図２・３〕
※和風大便器を防火区画に設置する場合、和風便器用耐火カバーを設ける。
※化粧鏡取付にあたっては落下破損防止のため、裏面シール材等による張付にて取付などの処置を施す。
※小便器・大便秘器等の手動フラッシュ弁流量調整は、下記の流出時間を目安とする。ただし、衛生器具のマニュアル等に記載があれば内容に準ずること。
大便器 8～10秒 小便器 8～10秒 自閉式水栓 7秒
※洗濯機パンを設置する床面は、耐荷重性と平滑性に注意する。
●器具類と壁・床のシール（コーキング）打ちは右記の表による。

機器種別	設置場所の床が湿式(防水)		設置場所の床が乾式(非防水)	
	壁	床	壁	床
洋風便器	—	不	—	不
洗面器類	不	—	要	—
掃除流し	不	—	要	不
洗濯流し	不	—	要	不
洗濯パン	—	—	要	不
ステンレス流し台	要	不	要	不
化粧化粧欄	不	—	要	—

壁・床の様にかかわらず、自動水栓装置・コンセント・非常呼出しなど電気機器類に水かかりが好ましくない場合はシール打ちを施す。

●不要 ○要（ ）
※直圧給水弁は水道事業者の指定品（指定のない場合は、二次側給水に準じた弁）
※二次側給水弁（土中）：40A以下は青銅製で蝶ハンドル付き止水栓、50A以上はソフトシール制水弁（内面ライニング）
※二次側給水弁（一般）：40A以下は管端防食ねじ込み形青銅弁5K、50A以上は鑄鉄製F付き内面ライニング弁5K
※水栓エルボ、水栓ソケットは器具砲金内ねじ形とする。
※ユニットバス付属の水栓エルボへの接続は砲金継手等を使用し、管端の防錆をする。
※ビニル管とライニング鋼管の接続には水栓エルボ・水栓ソケットは使用しない。
※TSバルブソケットは金属製（砲金）おすネジを打込しているものを使用する。
※水道事業者の指定がない場合の埋設弁のボックスは、〔県標準図５・６〕による。
※給水管の細部保温は特記なき場合は下記のとおりとする。壁中等で仕様書通りの施工が困難な場合は監督職員の指示により保温を施す。
空間の有る壁中配管 → 要 流し下の空間配管 → 要
※改修工事等で鋼管類（ライニング鋼管）を切断して、やむを得ずメカニカル継手を使用する場合には、鋼管類の切断部の防錆処理として、JWWA K 135規格適合品（エポキシ系DEVCON SF等パイプライニング用）にて処置する。ただし、コア一体型管端防食タイプソケットRC-LA型縞リケンを使用する場合は処理不要とする。）
※樹脂製配管化粧カバーは180° 保温付きタイプとする。
※水位設定の協議後に、水位高さ入り施工図を作成し発注・施工を行う。なお、県標準図４を参考とし水位高さを協議する。
※受水槽・高架水槽を新設（改修等含む）施工する場合は、清掃・消毒等後に水張りを行う。
●残留塩素濃度の測定を行う。（端末において0.2mg/L以上検出されるまで消毒を行う。）
●建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく水質検査（11項目）について行うこと。採水場所は指定の箇所で（ 2ヶ所）とする。

○第1樹以降の屋外ビニル管部分には、保護砂（180度台）を要す。
○遠心力鉄筋コンクリート管部分には砂利台を要す。
※国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編 令和7年版）」による。
●洗面器等の排水金具と専用の排水アダプタでビニル管に接続できない場合、VCパッキンを使用する。
※既製流しの排水金具に使用しているジャバラホースはそのまま使用せず、VP配管直結・底板貫通部処理〔県標準図５〕を行う。（VCパッキンでも可）
○雨水立管の下部受部は差込継手を使用する。（但し平屋建は不要とする。）
※空間のある壁中配管・集合住宅等のスラブ上配管・受水槽他水槽からドレンバルブまで一必要 流し台下空間配管・実験台等への立ち上がり露出配管→不要
○満水試験 ● 通水試験 ● 鏡確認
※洗濯機排水金物の床貫通部等は共住区画に適合する処理を施す。

○1号消火栓 ○ 易操作1号消火栓 ○ 2号消火栓 ○ 広範囲型2号消火栓
● 共住区画の消防検査受検必要

●40A以下は青銅弁5K、50A以上は一般配管用ステンレス鋼弁10K
※銅管及びステンレス配管は支持金物との絶縁処理を行う。
※鋼板製ボーラー及び銅管との接続等、異種管との接続には絶縁継手を使用する。
※給湯配管に簡易保温筒（クイックチューブ）を使用する場合は耐熱性のものを使用する。
※被覆銅管の継手カバーは保温付きのものを使用する。
※給湯部の配管化粧カバー内は凍結破損防止を考慮した保温（簡易保温筒）施工を行う。
○排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。

※ガス集合装置は〔県標準図９・１０・１１〕を参照し、漏洩検知装置・耐震遮断装置等の必要有無に注意する。
※ボンベ庫内の転倒防止金具は〔県標準図１０〕を参照し設置する。
※ステンレス配管に接続する止水栓は甲型止水栓（クロムめっき製）とする。（注：異種金属接合に注意）
※ガス用フレキ管とガスコック等（ヒューズコック）との接続は、コック等の固定が出来る部材等を使用して接続する。
※ゴムホース接続なきコックはゴムキャップを付ける。
※ボンベ支持クサリ用のアンカーボルトは、10mm以上のもので、下記のいずれかとする。
※埋込アンカー・雄ネジ形メカニカルアンカー・接着系アンカー（ケミカルアンカー）なお、チェーン、フックも同様の強度を持つものとする。
※日記記録計によるガス圧テスト表の写しを県に提出し、正本は施工業者で５年間保存する。

※使用開始時には必要に応じて種汚泥を投入する。
※浄化槽の使用開始後おおむね３ヶ月間の試運転調整を行うもので、浄化槽法による「保守点検及び清掃等」を行うほか下記の事項を言う。
①維持管理を管理者に引継ぐ場合は直前に水質検査（BOD、SS、PH、大腸菌、残留塩素）を行い、そのコピーを維持管理者、施設管理者、工事監督者に渡し、設計・施工・現況の注意事項を申し送ること。
※見やすい場所に型式、施工者名、設置年月、処理能力、放流水質を記入した銘版を設置する。
※コンクリート頂版スラブを施工する場合、モルタルの浮き上がり、及び、水たまりが出来ないように仕上げ勾配に注意する。
○補助金申請設備

● 空気調和・換気設備	空調機器の仕様 パッケージエアコン等 自動空気抜き弁装置 冷媒配管のラッキング ダクト 消音内貼り 厨房等の排気フード 送風機（大型） エアコン類の電気工事 防振ハンガー 耐震対策措置 機器付属の制御盤 大気汚染対策	※ グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成十二年法律第百号））の判断基準適合品とする。 ○ なお、パッケージエアコンについては、各メーカーの最高効率機種とする。 ○ 屋外機はJRA耐重塩害仕様とする。 ○ 屋外機は耐塩害仕様とする。 ※ パッケージエアコン屋内機の施工については〔県標準図13〕を参考にして注意する。 ● 天カセ形室内機の取付等による天井の開口及び補強・補修は〔県標準図12〕（建築工事標準詳細図引用）を参考に行う。 1） 補強野縁は野縁と、補強野縁受及び取付け用補強材は野縁受と同材とする。 2） 野縁受のはね出しが300mm以上の場合は、増し吊りを設ける。 ※ 室外機には設置場所を問わず、溶融亜鉛メッキ製またはSUS製の転倒防止金具もしくは転倒防止ワイヤーを設ける。 ○ 不要 ○ 要 （ ） ヶ所 自動空気抜き弁にはGⅤ及びストレーナーを取付ける。 ※ 配管ラッキング（溶融アルミニウム-亜鉛鉄板・配管化粧カバー）は室外機の直近まで施す。（注：ラッキング内の保温材は綿密に充填しておくこと。） ※ 配管樹脂化粧カバー（スリムダクト）も室外機の直近まで施す。なお、屋外スリムダクト最終部は閉塞処理を行う。（コーキング処理、またはエンドキャップ処理）（フリーコーナー（ジャバラ）は使用しない。） ● アルミフレキ（不燃材料認定品） ○ ステンレスフレキ（不燃材料認定品） 県標準図14の・・・一行削除 ※ 内貼りチャンバーの寸法表示は、外法寸法とすること。サブライチャンバにはその上に銅きつ甲金網押えを行う。 ※ 消音材はグラスウール（吹出口チャンバー・吸込口チャンバー・レターンチャンバーは25mm厚、サブライチャンバーは50mm厚）とし、ガラスクロス押えとする。 ※ 排気フードは、SUS430製とする。（1.0mm厚） ※ フィルターは分解掃除が出来るものにする。 ※ 黄銅製コックは20mmのものとする。（キャップ止でもよい） ※ 火気使用機器が確定後にフードの形状寸法を変更して、投影面積が変わる場合はフードの面風速もチェックする。 （参考：フードの面風速は一般的に0.3m/sとして設計している。） ※ 送風機の機器表にファンの番手（＃）を明記している場合、小さい番手にしない。 ※ エアコン設置に必要な一次側電源送り以降の、室内外渡り電源線、制御線、アース（CE2sq/4C・CE3.5sq/4C程度）を要す。 ※ ワゴン線はEM-AE0.9mm/2C～3C、又はVCTF0.75sq/2C～3Cとする。（但し延長が10m以下のワゴン線は機器付属品でもよい。） ※ 室内外の渡り配線で、冷媒配管と同じルートを施工する場所は同保温外装内に納める。（電源・制御配線の最低離隔距離は機器メーカーの基準に準ずる。） ※ 表示窓の付いたリモコンの取付場所は視認性の良い高さ（1,300～1500h）照明SWの上を標準とするが、総合図で充分打合せ調整を行う。 ※ 防振ハンガーを施工する場合は〔県標準図14〕による。 ※ 震災後の設備機能確保を図る実務的設備耐震対策措置は〔県標準図15〕による。 ※ 冷温水発生機、ボイラ及び温風暖房機の盤の始動スイッチの二次側に煤煙濃度計用電源端子を設ける。 ○ 排ガス監視装置を要す。 ○ ばい煙濃度測定口を要す。
● 別工事 別工事	別 途 工 事	○ スリーブ、箱入れの補強筋 ● ガラリ ○ 点検口 ○ ○ 天井および壁貫通に対する下地補強 ○ プロパンボンベ庫 ○ ○

III 材料メーカ一表

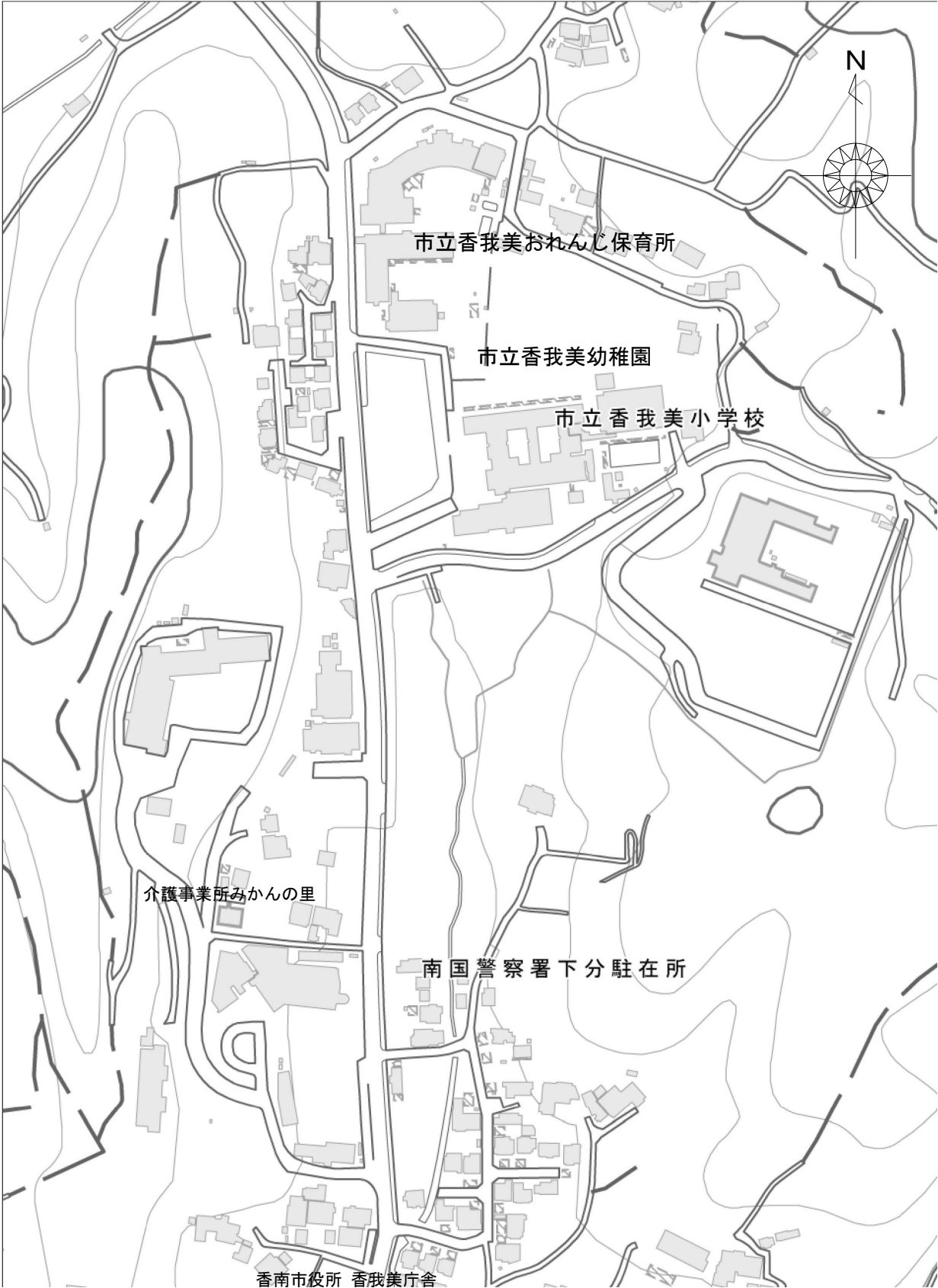
材 料	材 料 メ ー カ ー
衛 生 陶 器	TOTO、LIXIL (INAX)、ジャニス工業
水 栓 金 具 類	TOTO、LIXIL (INAX)、ジャニス工業、三栄水栓
う ず 巻 ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本
水 中 モ ー タ ー ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見
汚 水 ・ 汚 物 ボ ン プ	荏原、日立、テラル、川本、鶴見、新明和
厨 房 機 器	日本調理、フジマック、北沢、ホシザキ四国、タニコー、マルゼン
小 型 銅 板 ボ イ ラ ー	巴、昭和、愛知、ネボン、ヒラカワ
ル ー ム エ ア コ ン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア
パ ッ ケ ー ジ エ ア コ ン	ダイキン、三菱、日立、パナソニック、日本キャリア
ガ ス ヒ ー ト ボ ン プ エ ア コ ン	ヤンマー、パナソニック、ダイキン
冷 温 水 発 生 機	矢崎、日立、荏原、川重、三菱重工、パナソニック
エ ア ハ ン ド リ ン グ ユ ニ ッ ト	新晃、ダイキン、三菱、昭和、日立、木村、日本キャリア、三菱重工
送 風 機	日立、テラル、荏原、パナソニック、谷山、ミツヤ、旭電業
冷 却 塔	矢崎、日立、荏原シンワ、空研、日本スピンドル
自 動 制 御 機 器	アズビル、ジョンソンコントロールズ
ロ ー ル フ ィ ル タ ー	日本スピンドル、東洋空気調和、日本エアフィルタ
全 熱 交 換 形 換 気 扇	三菱、パナソニック、テラル、日本キャリア、ダイキン
そ の 他	国土交通省仕様適合品

完成後必要な 取扱資格者	ボ イ ラ	☐ 資格不要 ☐ 特別教育修了者（小型ボイラ） ☐ 講習修了者 ☐ （ ）級ボイラ技士
	危 険 物	☐ 資格不要 ☐ 危険物取扱主任者
	冷 凍 機	☐ 資格不要 ☐ 第（ ）種冷凍機械作業主任者

		官公庁等	打 合 せ 事 項	確 認 日			
給	水			令和	年	月	日
排	水			令和	年	月	日
消	防			令和	年	月	日
浄	化 槽			令和	年	月	日
ガ	ス			令和	年	月	日
そ	の 他			令和	年	月	日
				令和	年	月	日

		図 面 N o
		(特記) 02

地理院地図
GSI Maps



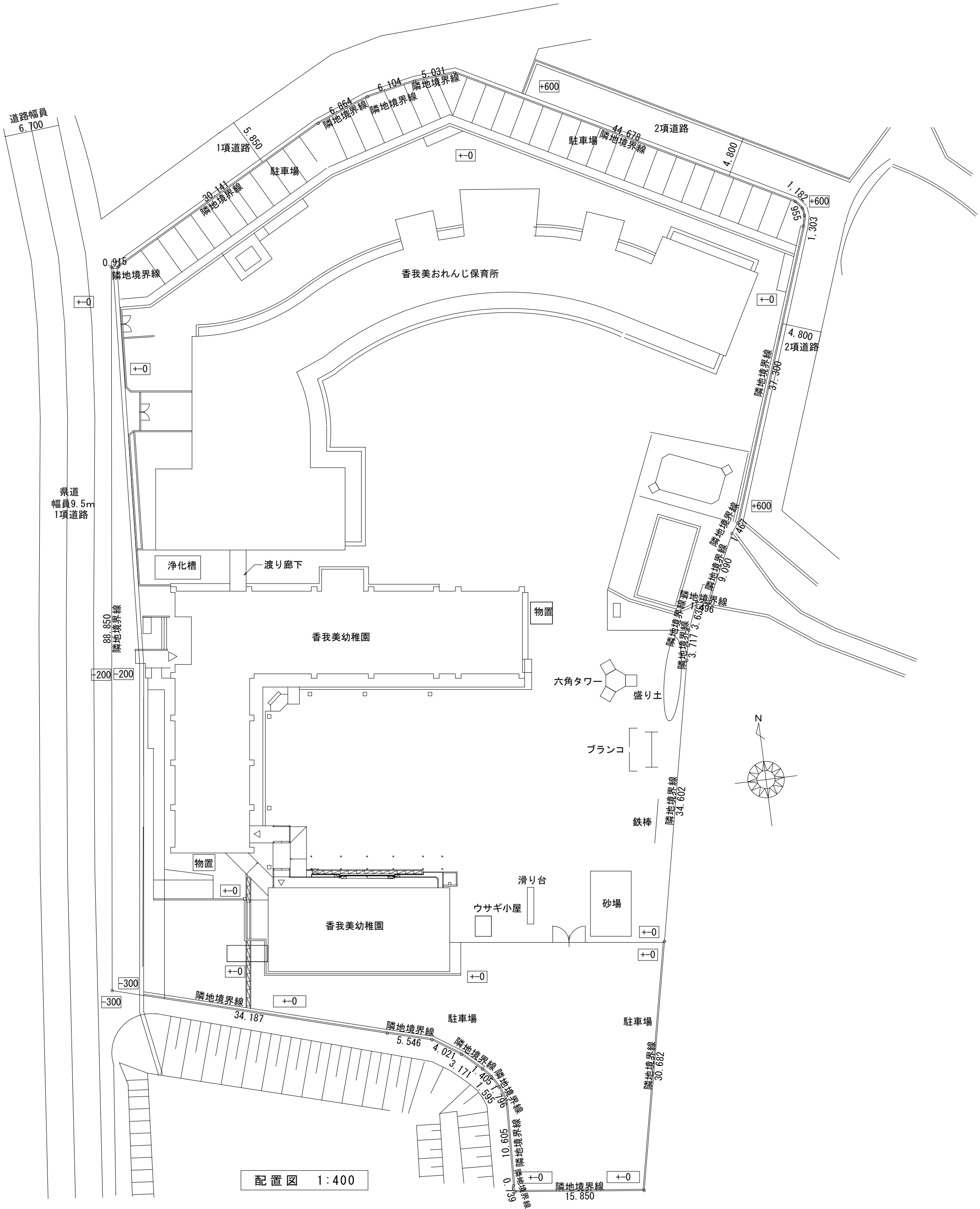
付近見取図

設計概要

- おれんじ保育園厨房内厨房器具の取替・移設・新設及び伴う機械設備工事。
- 香我美幼稚園配膳室の厨房器具新設及び伴う機械設備工事。
- 香我美幼稚園児童便所(1)の児童用洋式化及び職員用便器の増設。
- 香我美幼稚園便所の児童用洋式化。
- 香我美幼稚園ぽぽんぴの空調機器更新、流し排水トラップの更新と天井張替に伴う機械設備工事。
- 香我美幼稚園屋上の防水工事に伴う室外機一時取り外し再取り付け。

注記

- 施工については事前に現地の調査を要す。
- 工事時間・工事車両の乗り入れ、置き場については園・所管課と協議して決めること。
- 事前に準備作業を行い、断水期間についても極力短くすること。
- 本工事は園舎を使用しながらの業務継続工事となるため、騒音、振動等には十分注意すること。
- 12:00～15:00は大きな騒音、振動を伴う作業は不可とする。
- 仮囲い等は作業時間外には必ず施錠すること。



配置図 1:400

Special note
introductory remarks



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(ご第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事(機械設備)

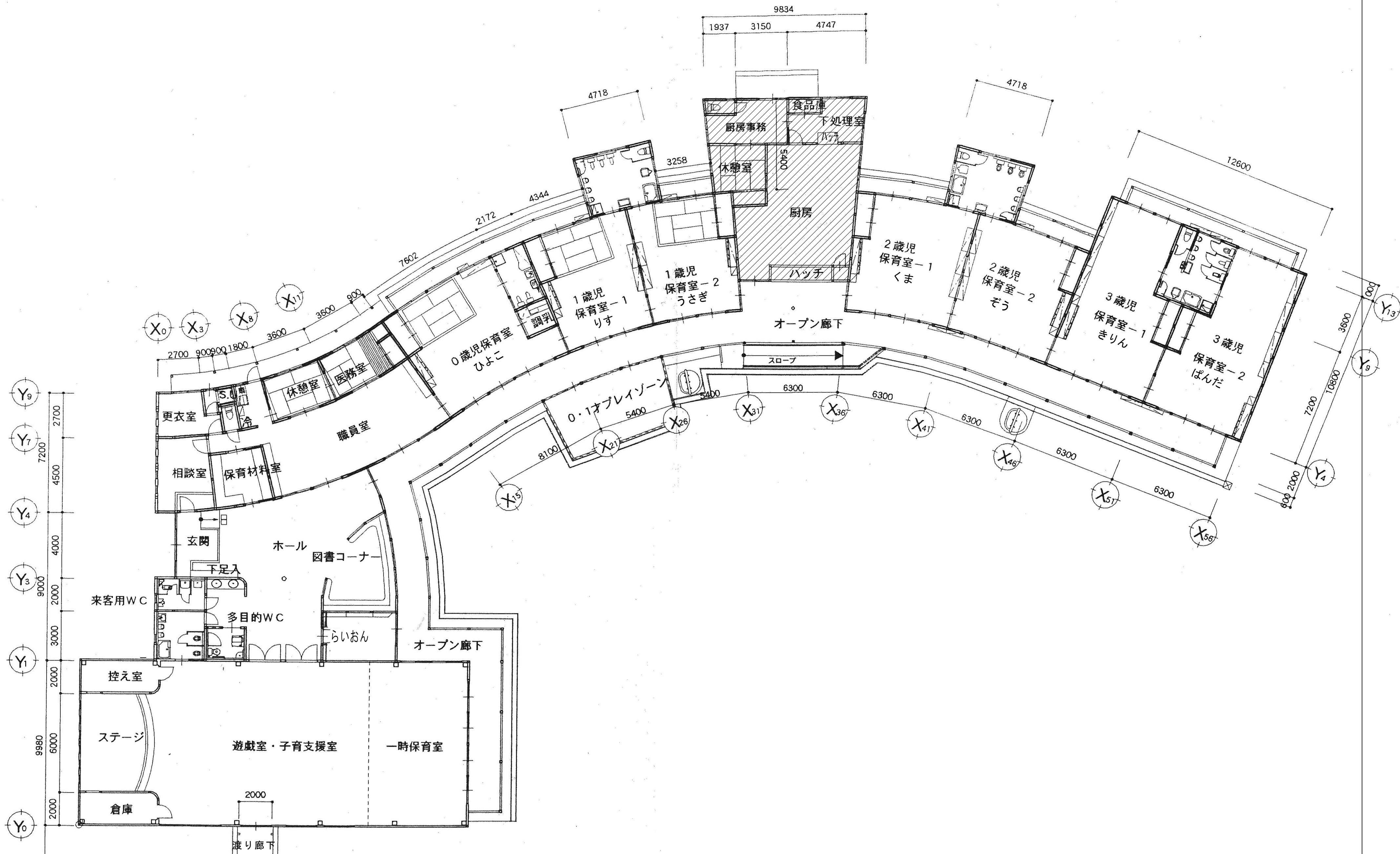
date drawn by checked by

附近見取図・配置図・設計概要

scale 1/400

機械

03



Special note
introductory remarks

——工事範囲を示す。



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事(機械設備)

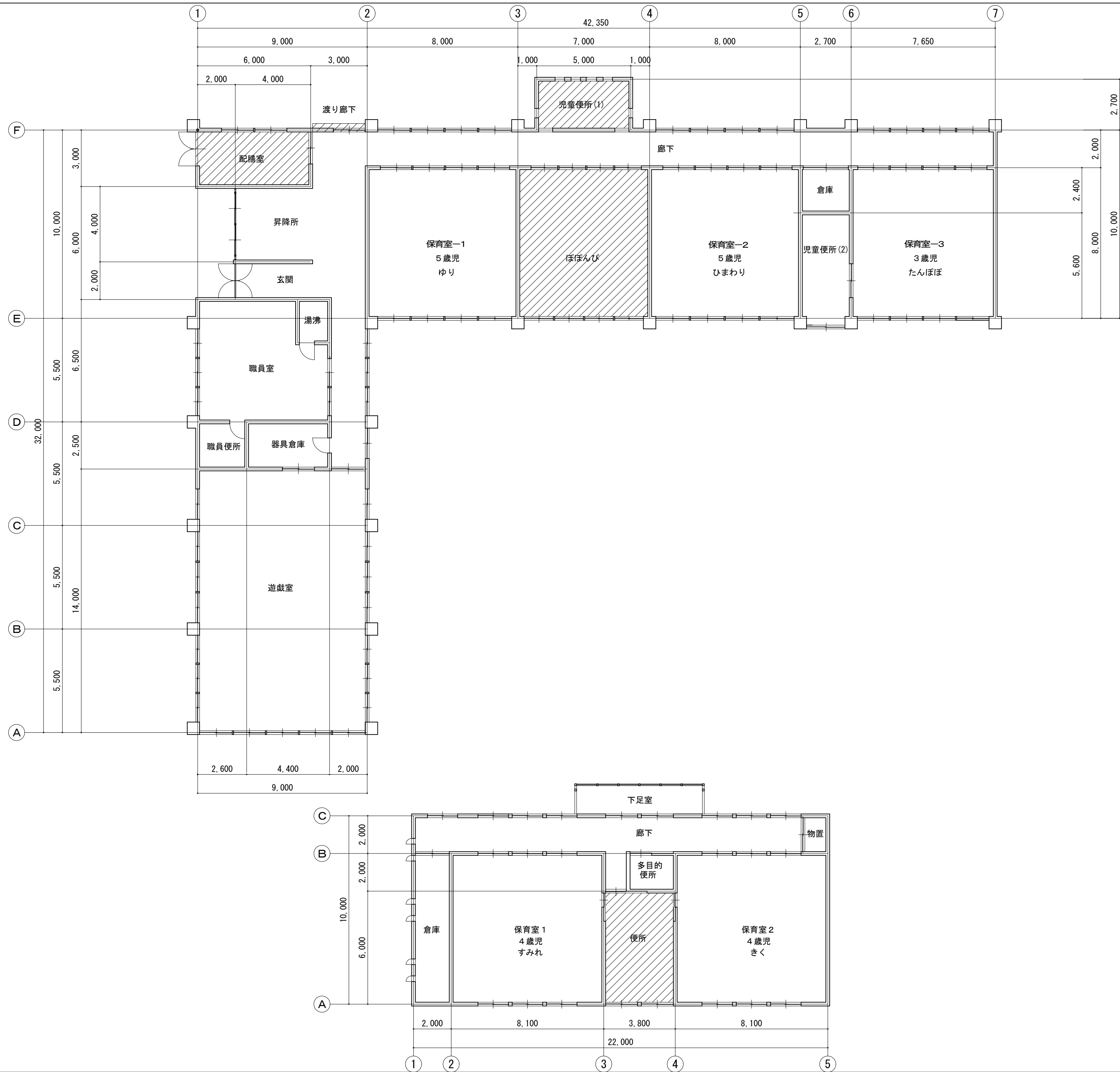
date drawn by checked by

香我美おれんじ保育所 平面図

scale 1/150

機械

04



Special note
introductory remarks



——工事範囲を示す。



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）

date drawn by checked by

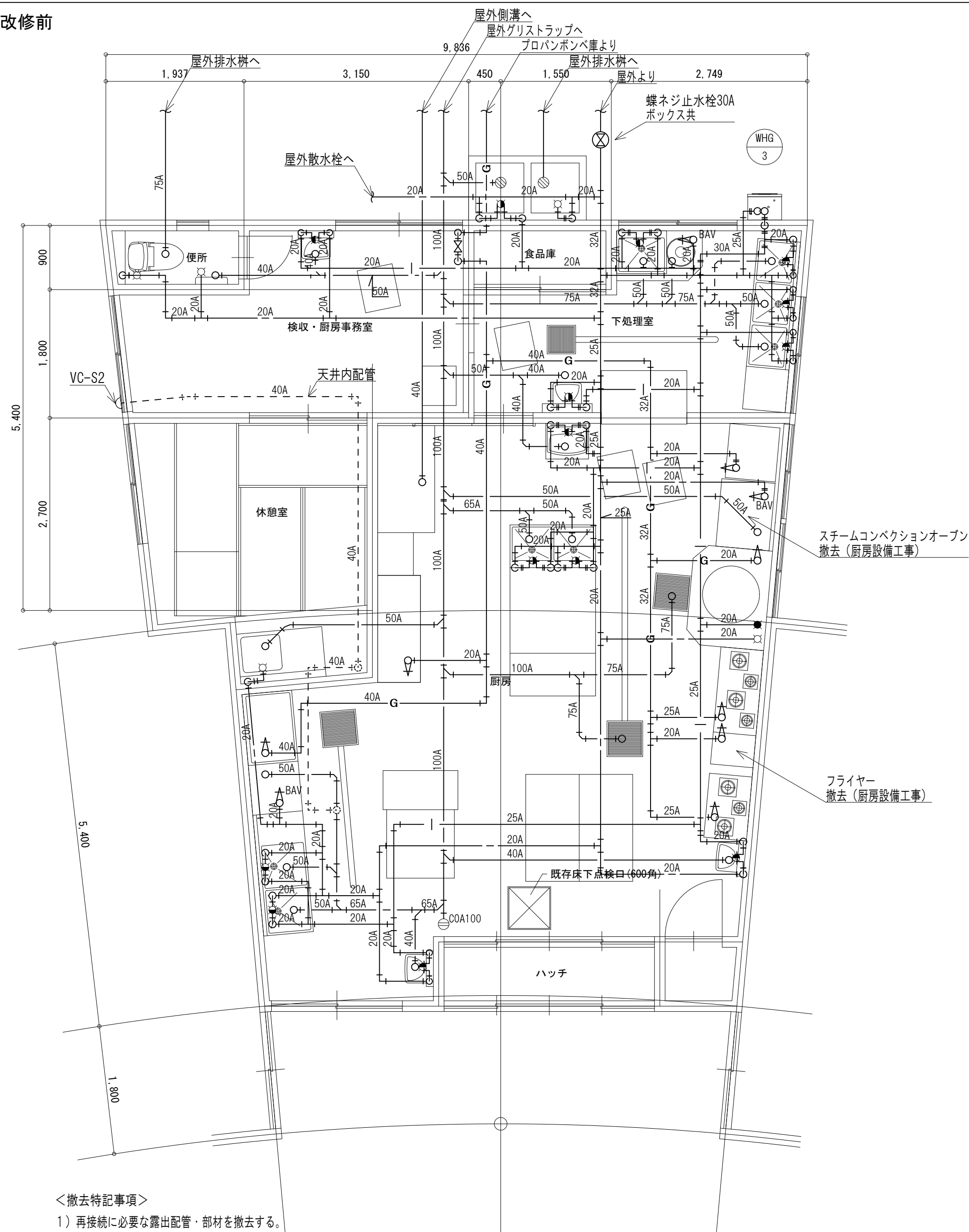
香我美幼稚園 平面図

scale 1/150

機械

05

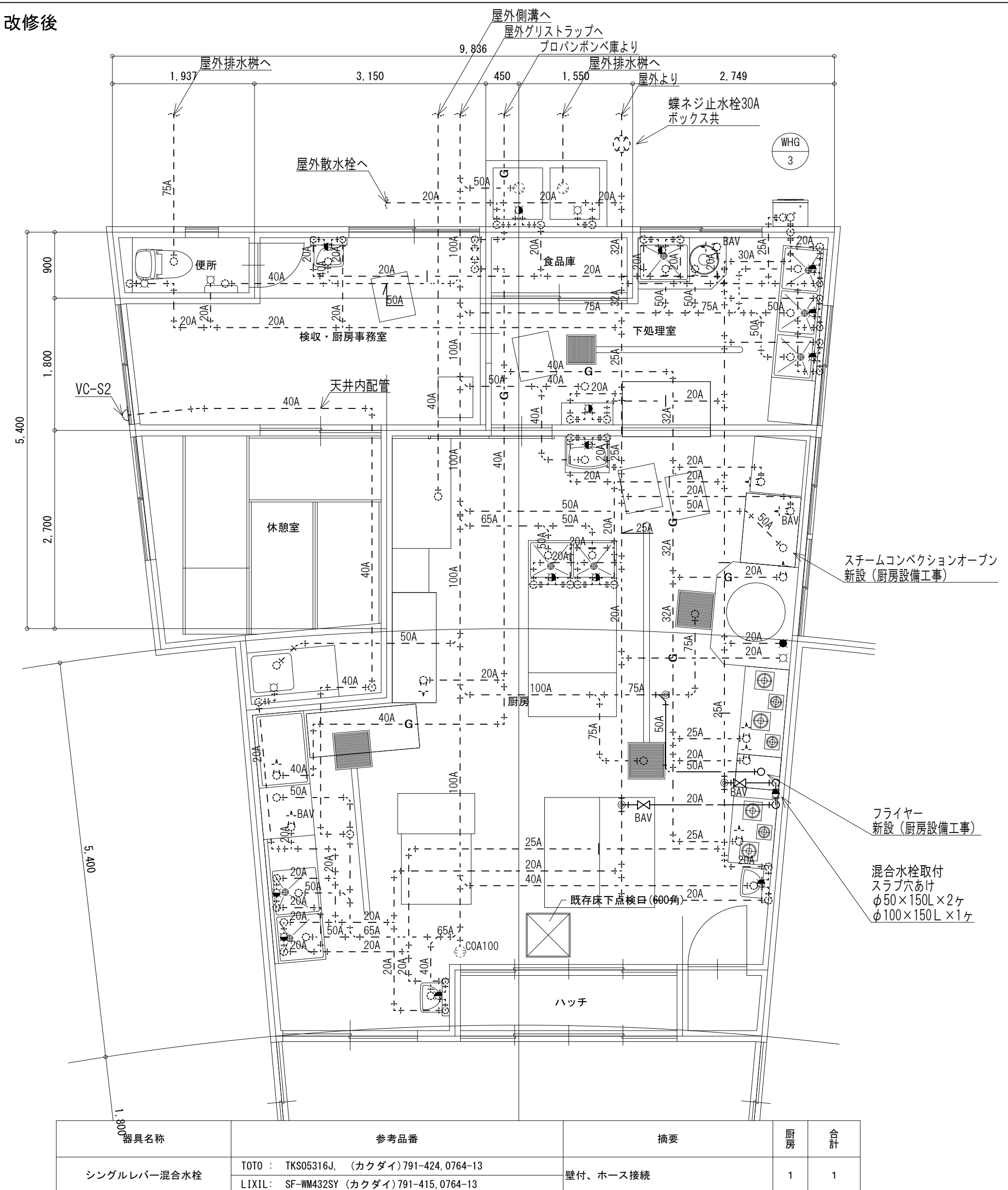
改修前



＜撤去特記事項＞

- 1) 再接続に必要な露出配管・部材を撤去する。

改修後

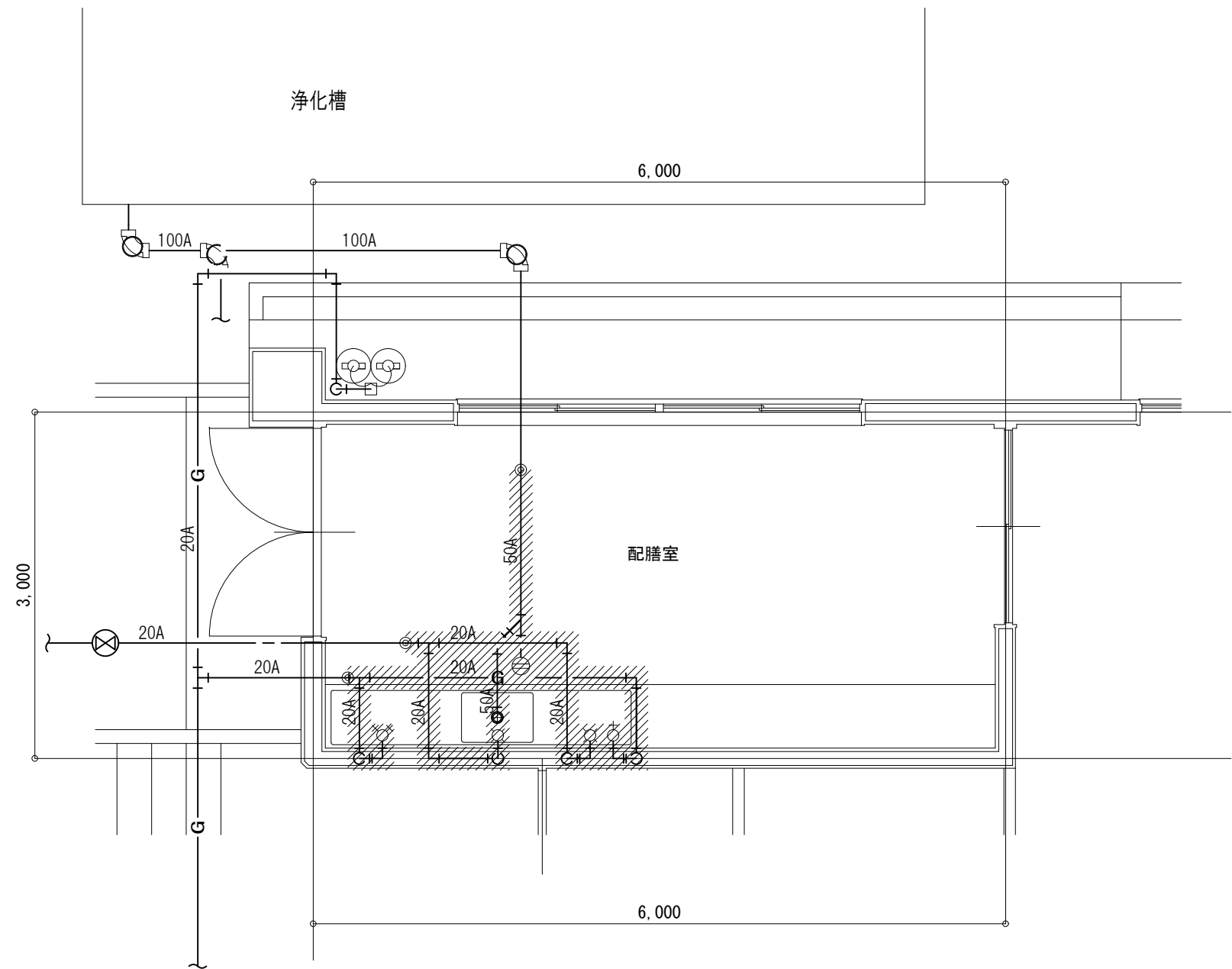


＜改修特記事項＞

- 1) 実線の配管・器具は新設する。
- 2) 再接続に必要な露出配管・部材を新設する。
- 3) -  配管接続箇所を示す。
- 4) 既設配管
 - ・給水：水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管【HIVP】
 - ・給湯：給湯用塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVD】
 - ・排水：硬質塩化ビニル管【VP】

器具名称	参考品番	摘要	厨房	合計
シングルレバー混合水栓	TOTO : TKS05316J, (カクダイ)791-424, 0764-13	壁付、ホース接続	1	1
	LIXIL: SF-WM432SY (カクダイ)791-415, 0764-13			

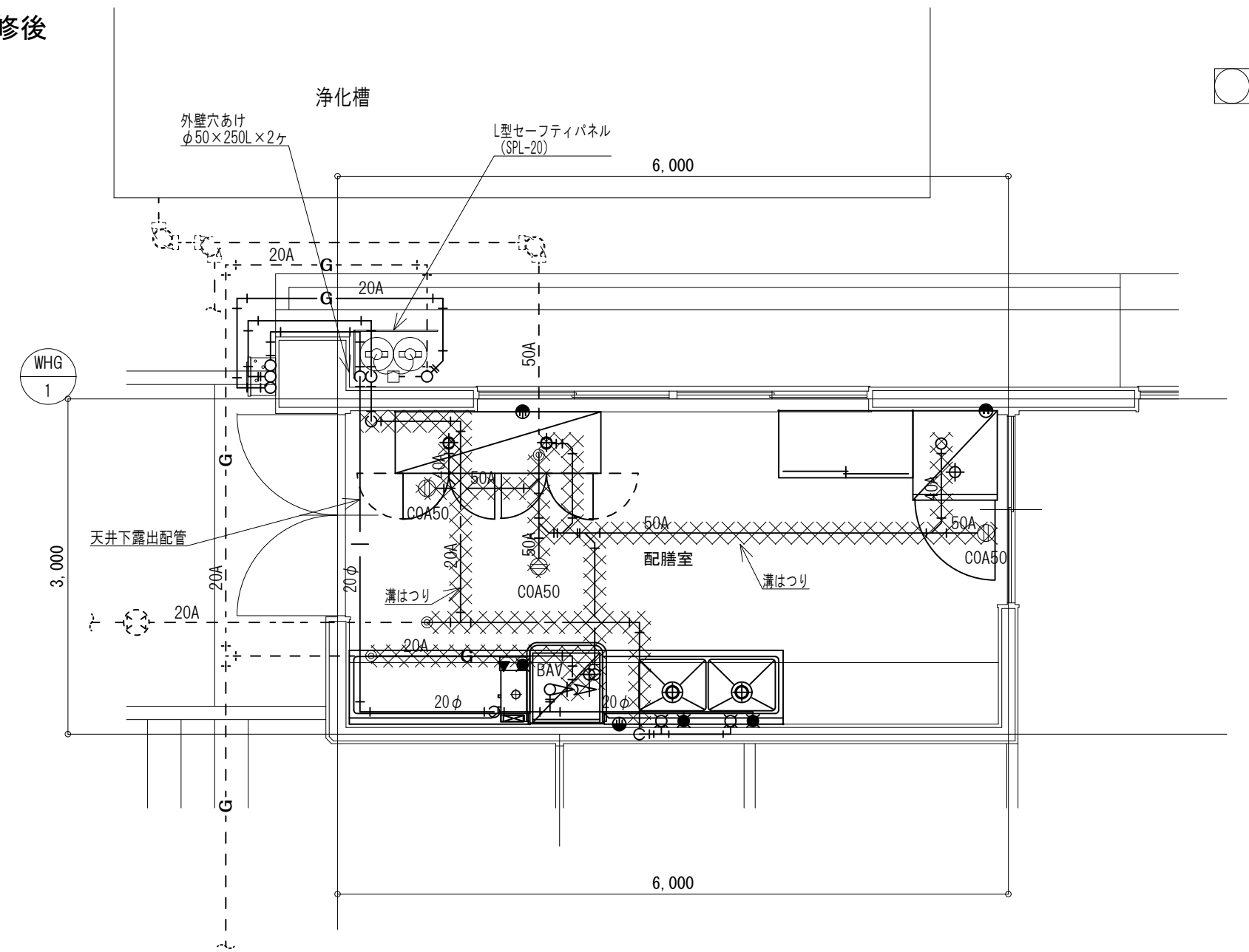
改修前



<撤去特記事項>

- 1) 機器及び配管・器具は撤去処分する。
- 2) 配管切断箇所を示す。
- 3) 既設配管
 - ・給水：水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管【HIVP】
 - ・排水：硬質塩化ビニル管【VP】（露出部カラーVP）
 - ・ガス：ガス用ポリエチレン管（埋設部）

改修後



器具名称	参考品番	摘要	配膳室	合計
シングルレバー混合水栓	TOTO：TKS05303J、（カクダイ）791-424、0764-13 LIXIL：SF-HB442SYXA、（カクダイ）791-415、0764-13	台付、ホース接続	2	2

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電源 φ-V	消費電力 W	数量	備考 〔参考品番〕
WHG-1	ガス給湯器（LPG用）	屋外壁掛形 給湯専用 24号	1-100	54 (凍結防止) 146	1	〔 GQ-C2434WZ-C 〕
		リモコン ※取付位置は打合せ要				
		定格加熱能力1.74× 24号 ＝ 41.8 kW、定格燃料消費量 44.1 kW				
		リモコンケーブル15m				
		逆止弁付ボール弁20A、給湯器接続SUS製フレキ300L×2（給水20A・給湯20A）				
		中間ガスコック15A、ガスメレキ15A×300L				
		配管カバー 共				

<改修特記事項>

- 1) 実線の機器及び配管・器具は新設する。
- 2) 既設配管接続箇所を示す。
- 3) 溝はつりを示す。

Special note
introductory remarks



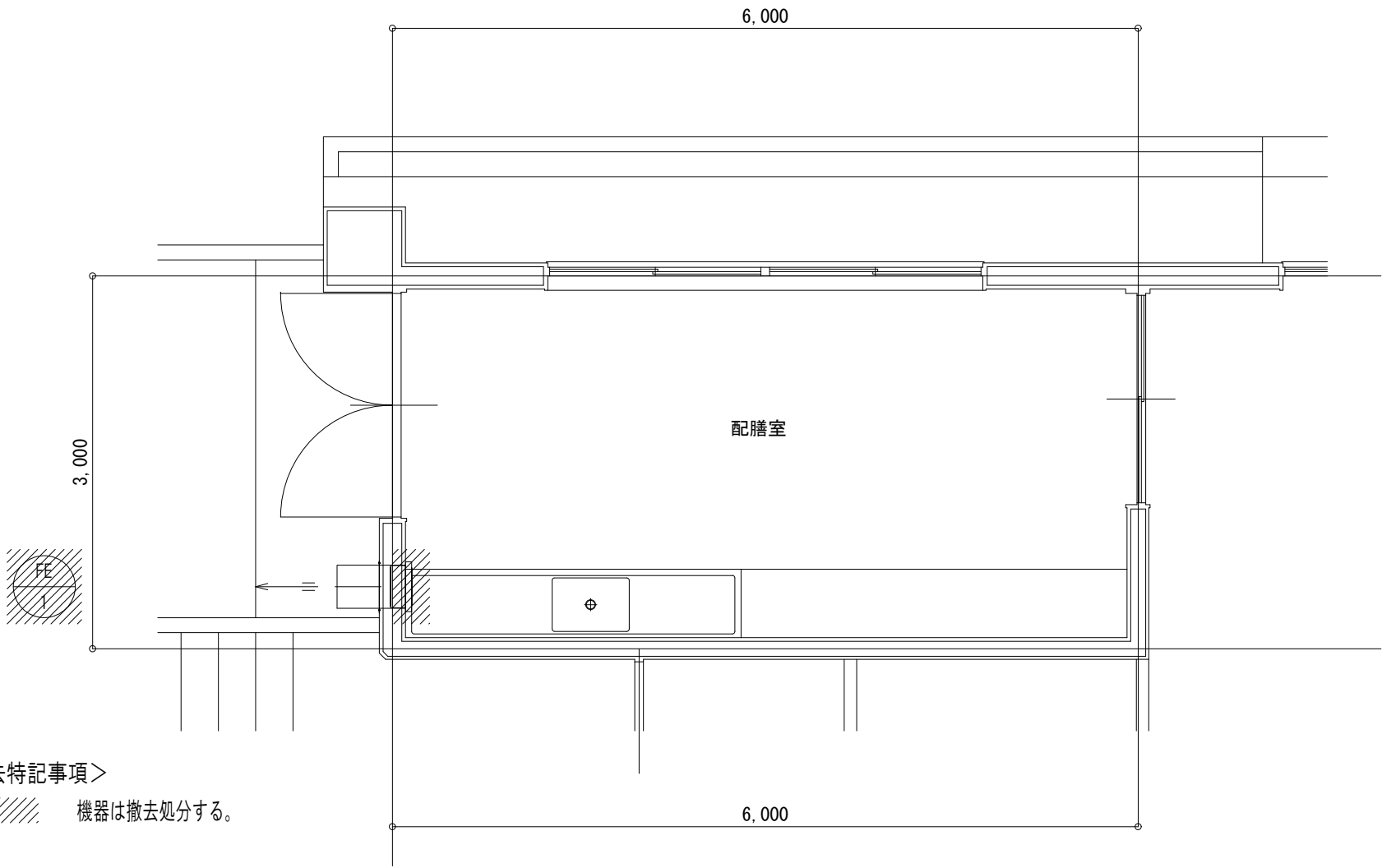
M A 設 計 事 務 所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

（こ第08062号）
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）
date drawn by checked by

配膳室廻り
給排水衛生設備 平面詳細図（改修）
scale 1／50

機械
07

改修前

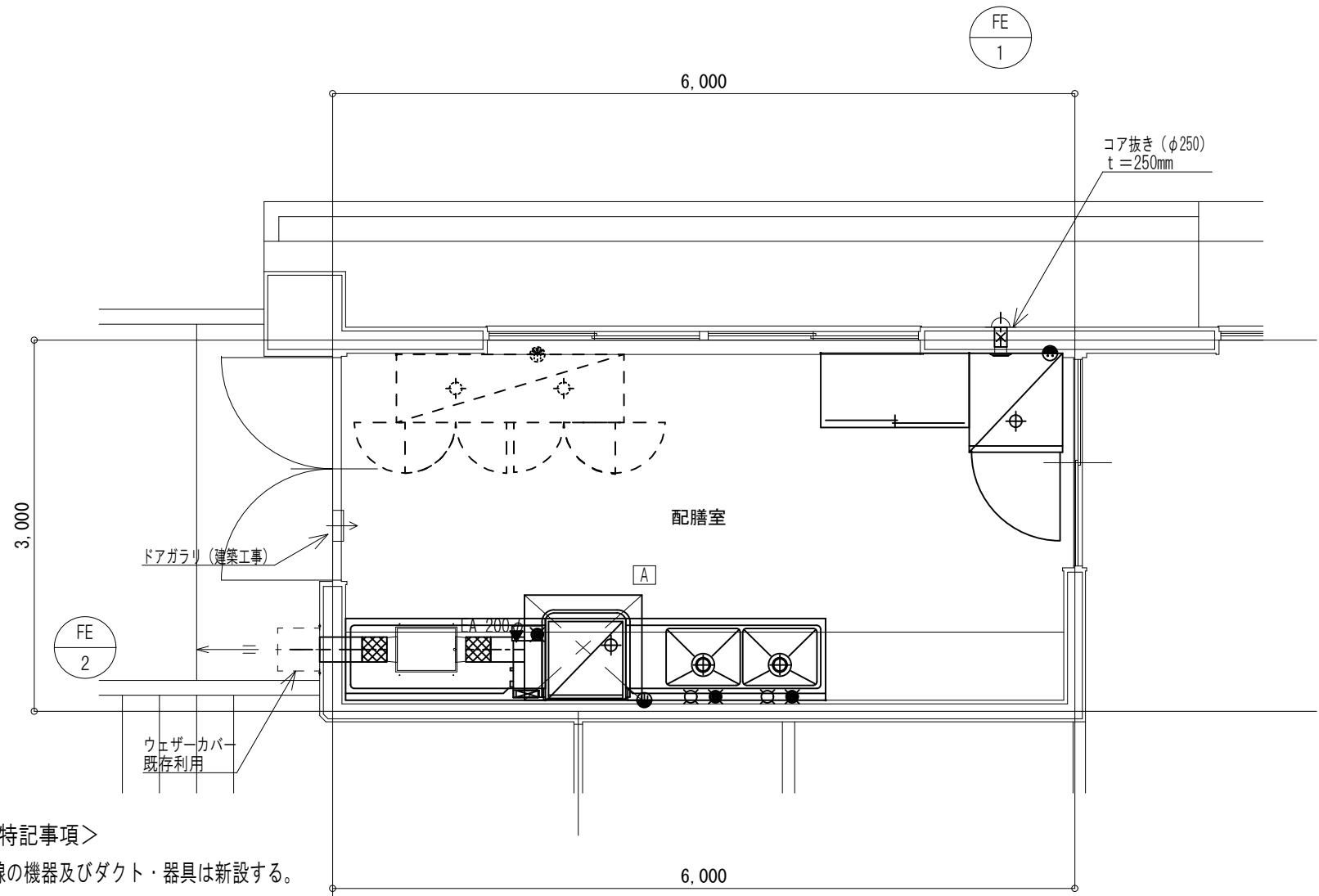


<撤去特記事項>
1) 〰〰〰 機器は撤去処分する。

換気機器表（撤去）

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電源 φ-V	消費電力 W	数量	備考 〔参考品番〕
FE-1	壁付換気扇	φ 300 × 1,000 m3/h × - Pa	1-100	36	1	〔 - 〕
		SUS製ウェザーカバー（φ300）				〔 - 〕

改修後



<改修特記事項>
1) 実線の機器及びダクト・器具は新設する。
1) 破線の機器及びダクト・器具は既存利用する。

換気機器表（新設）

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電源 φ-V	消費電力 W	数量	備考 〔参考品番〕
FE-1	パイプ用ファン	φ 200 × 270 m3/h × 4 Pa	1-100	13	1	〔 V-20PX55 〕
		SUS製深型バンドキャップ200φ（覆い付・ガラリ・防虫網付・指定色焼付塗装共）				〔 AT-200FWS5 〕
FE-2	厨房用 ストレートシロッコ ファン	φ 200 × 1,000 m3/h × 40 Pa	1-100	200	1	〔 BFS-80SXA2 〕
		SUS製ウェザーカバー（既存利用）				〔 - 〕

フ ー ド リ ス ト

記号	フード寸法 (W×D×H) mm	換気量 [m3/h]	数量	型式	グリスフィルター (予備フィルター100%付)	風量調整機能付FD (ハイガードFVD)	接続排気ダクト	備 考
A	950 × 850 × 800	900	1	箱型一重フード	-	- × -	側面 0.6 × φ200	

換 気 計 算

記号			フード寸法（内寸法）による換気量		ガス消費量による換気量			決定風量 [m3/h]	備考
	器具名	台数	$V=W \times D \times 0.3 \times 3,600$	換気量 [m3/h]	ガス：Q 消費量 [kW]	計算式 ガス $V=30K \times Q$	換気量 [m3/h]		
A	ガスブースター （食器洗浄器用）	1	$0.95 \times 0.85 \times 0.3 \times 3,600$	880	$29.1 \times 1 \text{ 台} = 29.1$ 計 29.1	$30 \times 1 \times 29.1$ $= 811.9$	820	900	
			$= 872.1$						

ダクトの長辺〔mm〕	角型ダクトの板厚〔mm〕		ダクトの長辺〔mm〕	丸型ダクトの板厚〔mm〕	
	18,000kcal以下	18,000kcalを超える		18,000kcal以下	18,000kcalを超える
300以下	0.5以上	0.6以上	300以下	0.5以上	0.6以上
300を超え450以下	0.6以上	0.6以上	300を超え450以下	0.6以上	0.6以上
450を超え1,200以下	0.8以上	0.8以上	450を超え1,200以下	0.8以上	0.8以上
1,200を超え1,800以下	1.0以上	1.0以上	1,200を超え1,800以下	1.0以上	1.0以上
1,800を超えるもの	1.2以上	1.2以上	1,800を超えるもの	1.2以上	1.2以上

特記事項

- ・排気用角型ダクトは18,000kcal/hを超えるガス消費量のフードについては、上記の表の板厚とする。
- ・角型ダクトは垂鉛鉄板製で排気ダクトにはロックウール保温材50tで断熱保温のこと。
- ・丸ダクトはスパイラルダクトとし、排気ダクトにはロックウール保温筒50tで断熱保温のこと。

Special note
introductory remarks



M A 設 計 事 務 所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

（こ第08062号）
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）

date drawn by checked by

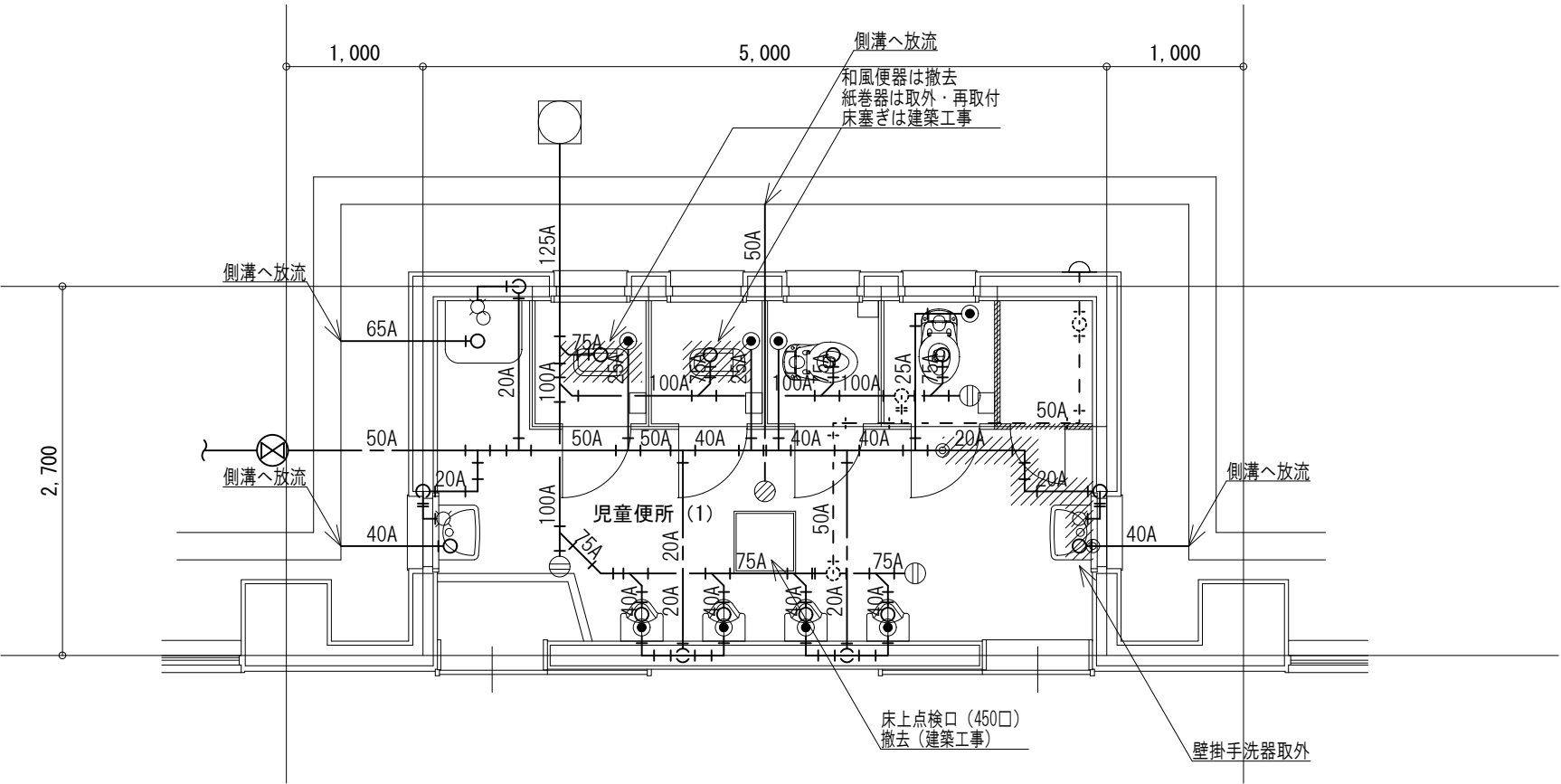
配膳室廻り
換気設備 平面詳細図（改修）

scale 1/50

機械

08

改修前

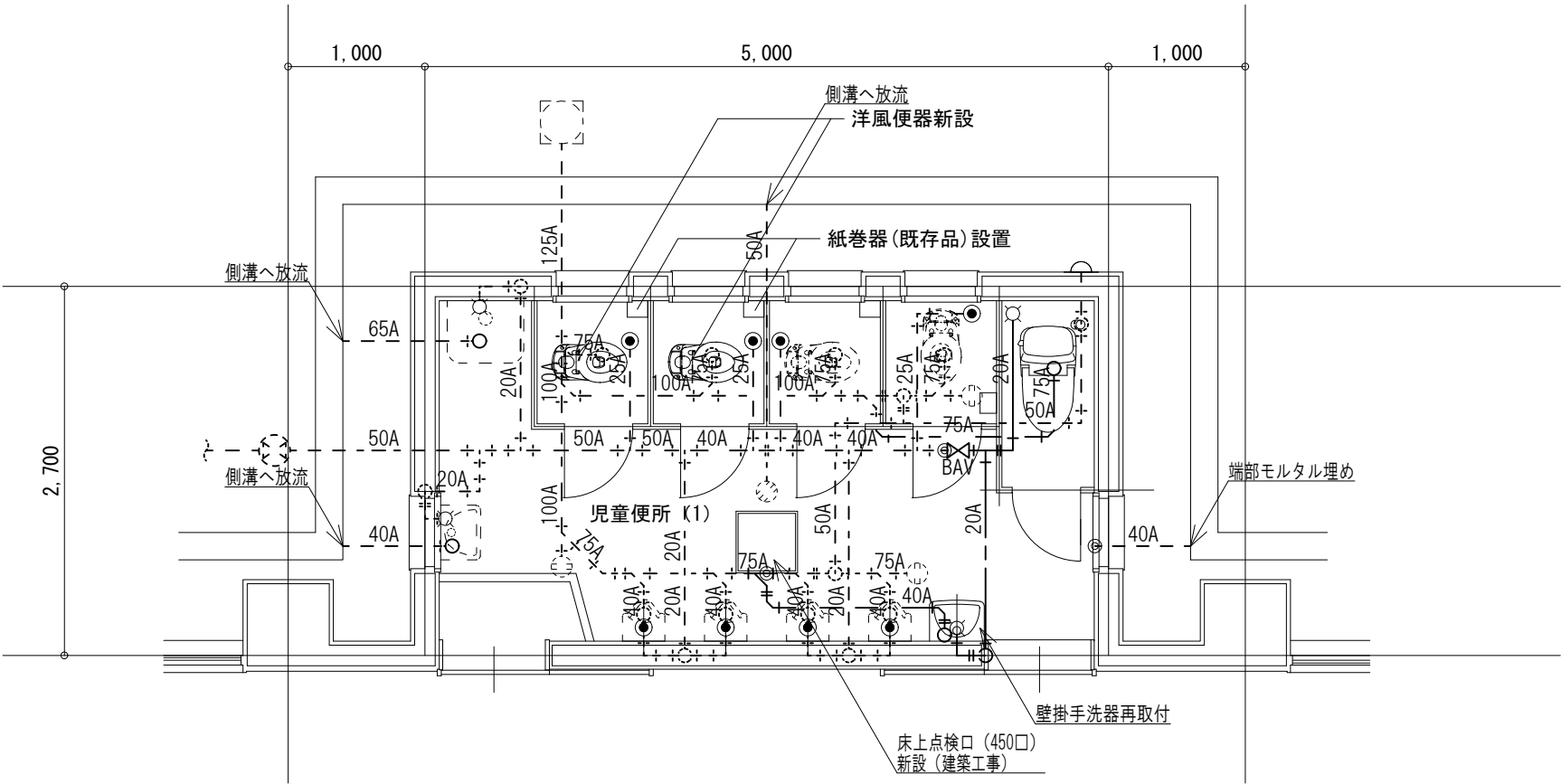


衛生器具表（撤去）

器具名称	品番	摘要	児童便所 (1)	合計
幼児用大便器	-		2	2

＜撤去特記事項＞
1) 機器及び配管・器具は撤去処分する。
2) 配管切断箇所を示す。
3) 既設配管
・給水：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【VLP-VB】
・排水：硬質塩化ビニル管【VP】（露出部カラーVP）

改修後



衛生器具表（新設）

器具名称	参考品番	摘要	児童便所 (1)	合計
洋風便器	TOTO : CS597BCS, SH596BAYR, TCF5534AU, YH51R LIXIL:	タンク式、温水洗浄便座、紙巻器	1	1
幼児用大便器	TOTO : CS300B, TV560QC, TC30, TS310SGR, T82C38, HP430-7 LIXIL:	フラッシュバルブ式、普通便座	2	2

衛生器具表（取外再取付）

器具名称	品番	摘要	児童便所 (1)	合計
紙巻器	-		2	2
壁掛手洗器	-		1	1

＜改修特記事項＞
1) 実線の機器及び配管・器具は新設する。
2) 既設配管接続箇所を示す。

Special note
introductory remarks



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

（こ第08062号）
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）

date drawn by checked by

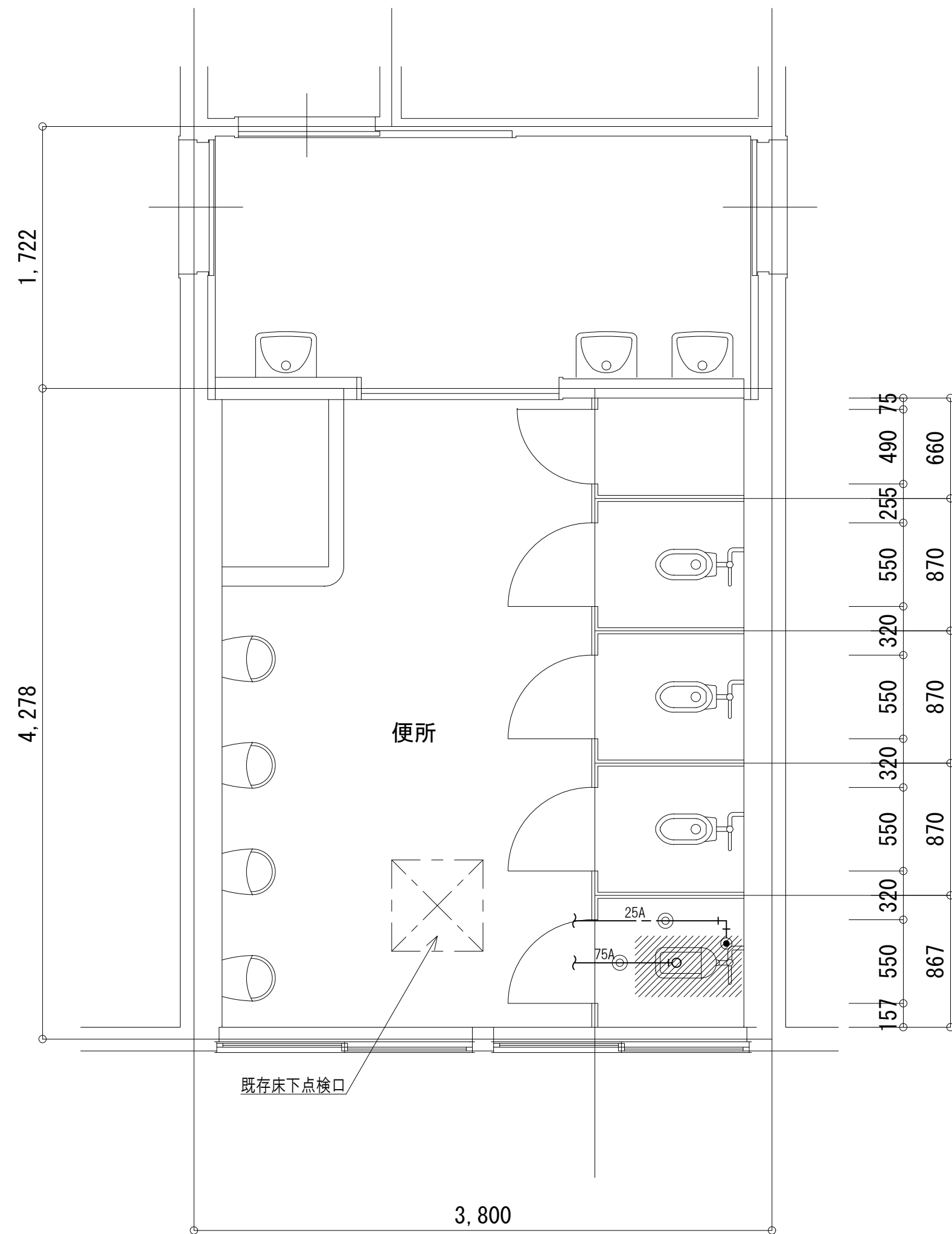
香我美幼稚園 児童便所
給排水衛生設備 詳細図（改修）

scale 1/50

機械

09

改修前



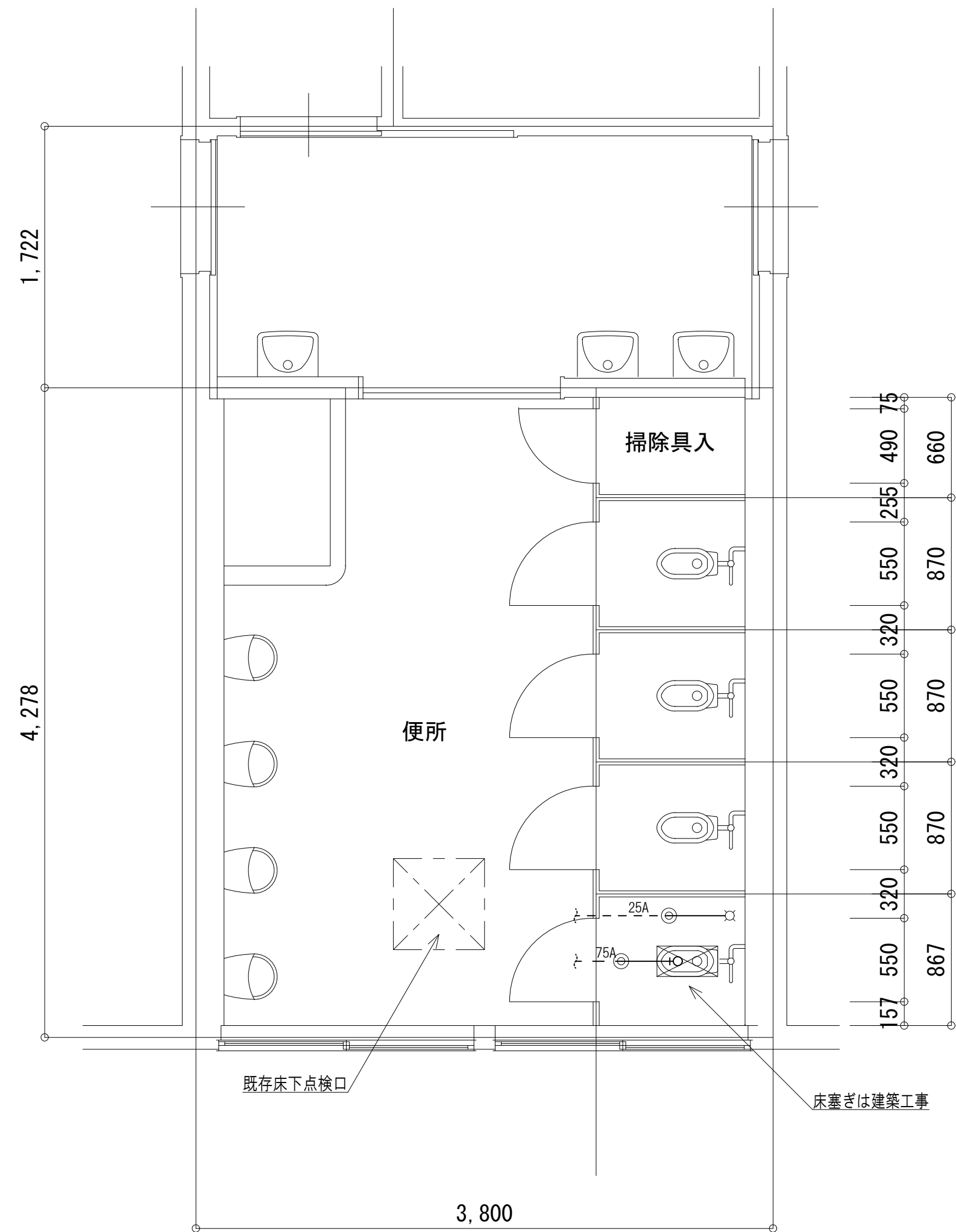
器具名称	品番	摘要	便所	合計
和風大便器	-	紙巻器共	1	1

＜撤去特記事項＞

- 1)  機器及び配管・器具は撤去処分する。
- 2)  配管切断箇所を示す。
- 3) 既設配管
 - ・ 給水：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【VLP-VB】
 - ・ 排水：硬質塩化ビニル管【VP】（露出部カラーVP）

Special note
introductory remarks

改修後

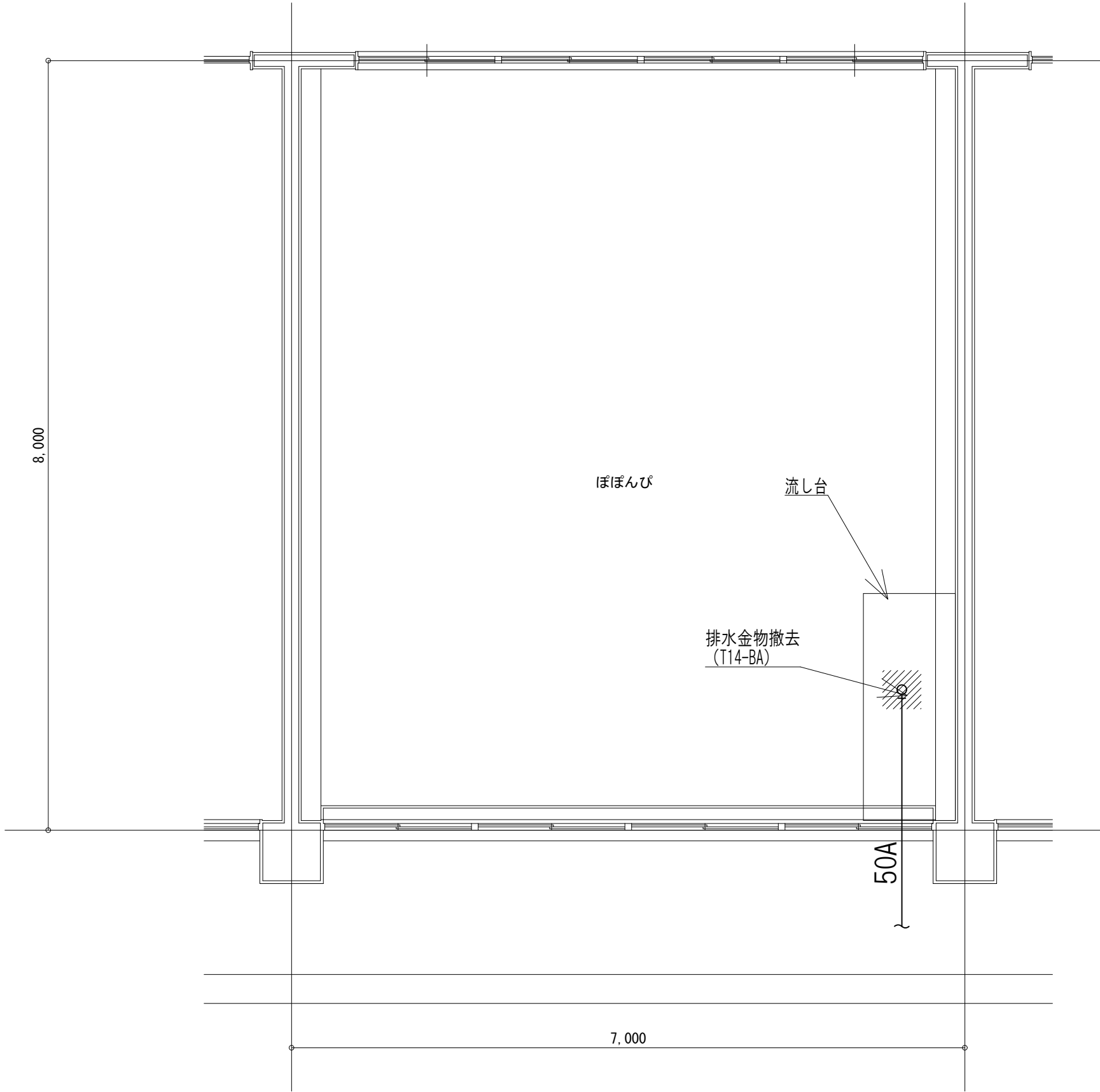


器具名称	参考品番	摘要	便所	合計
幼児用大便器	TOTO : CS300B, TV560QC, TC30, HP430-7, YH51R LIXIL: C-R143S,	フラッシュバルブ式、普通便座、紙巻器	1	1

＜改修特記事項＞

- 1) 実線の機器及び配管・器具は新設する。
2)-  既設配管接続箇所を示す。

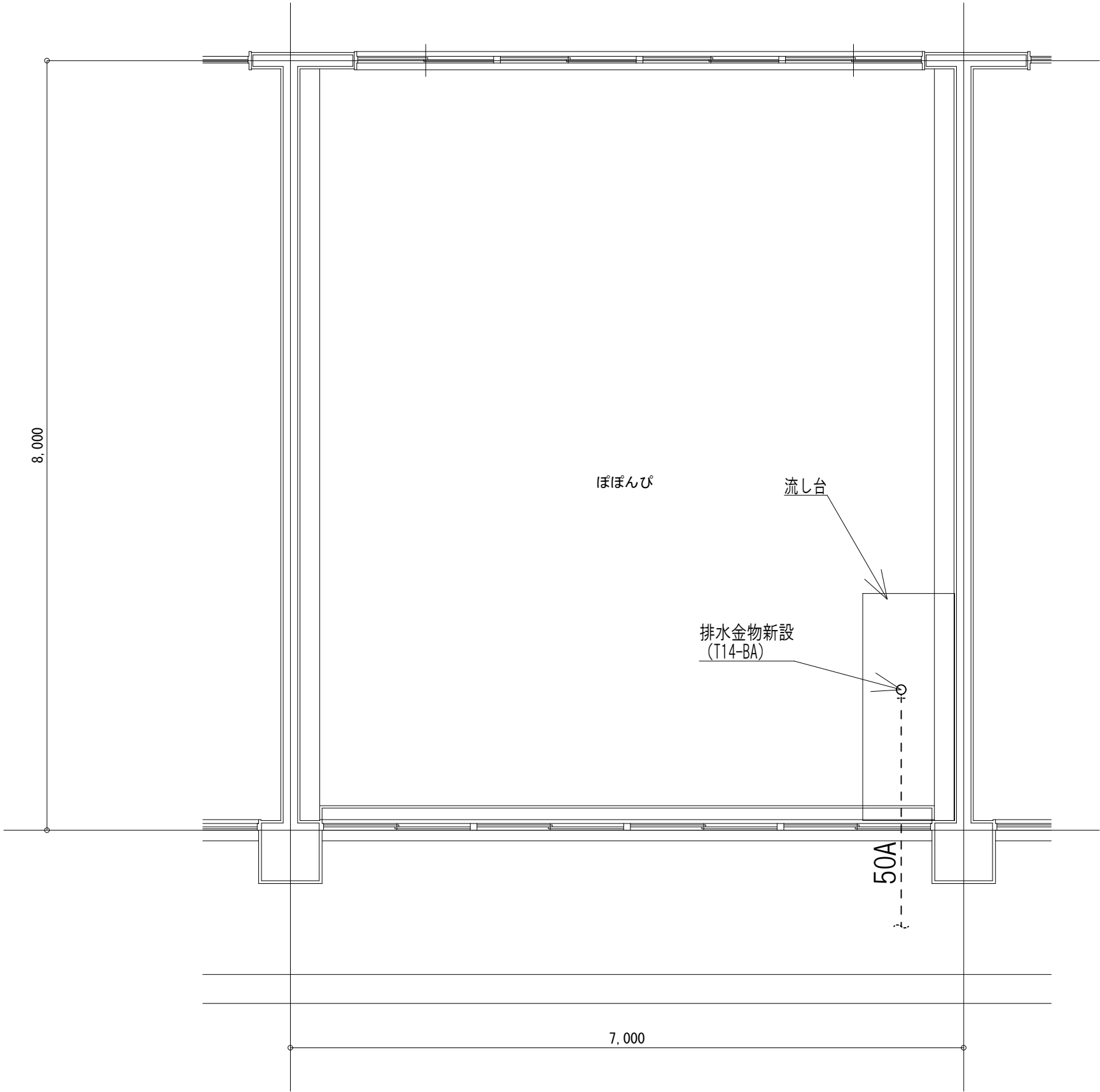
改修前



＜撤去特記事項＞
1) // 機器及び配管・器具は撤去処分する。
2) - ⊕ - 配管切断箇所を示す。
3) 既設配管
・給水：水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【VLP-VB】
・排水：硬質塩化ビニル管【VP】（露出部カラーVP）

Special note
introductory remarks

改修後



＜改修特記事項＞
1) 実線の機器及び配管・器具は新設する。
2) - ⊕ - 既設配管接続箇所を示す。



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）

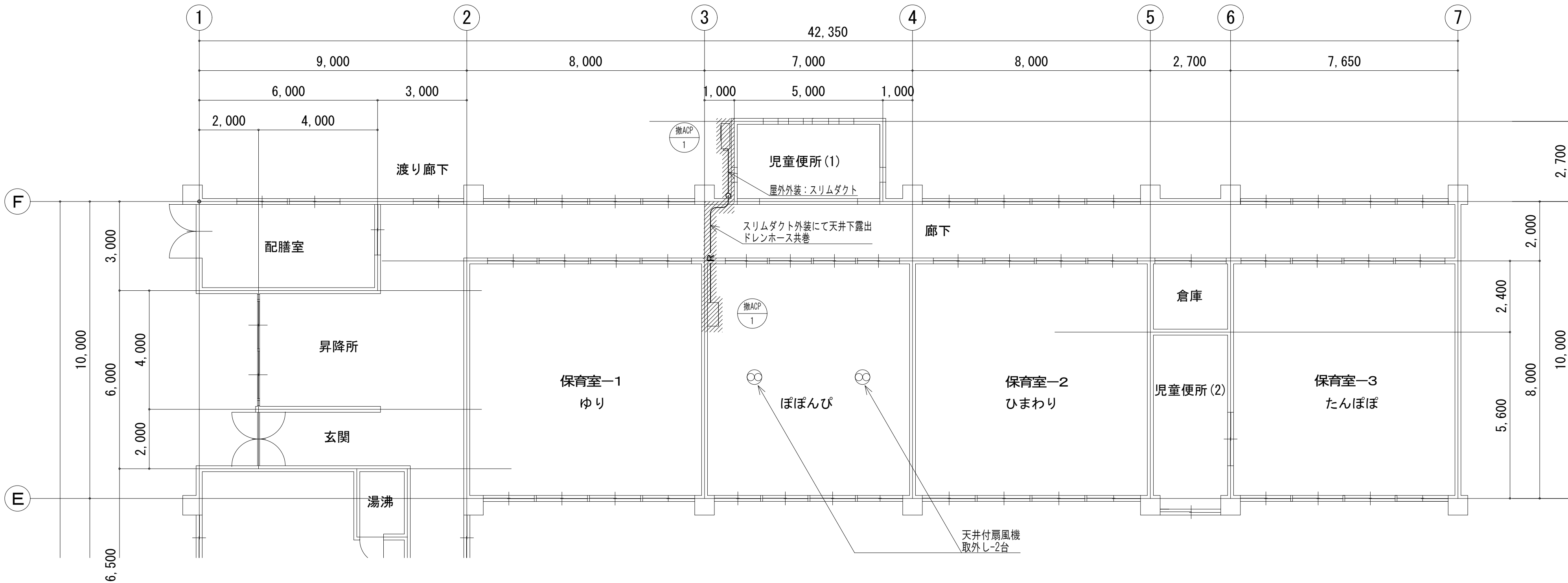
date drawn by checked by

香我美幼稚園 ぼぼんぴ
給排水衛生設備 平面詳細図（改修）

scale 1/50

機械

1 1



空調機器表（撤去）

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電源 φ-V	消費電力 kW		数量	備考 〔参考品番〕
				冷房	暖房		
ACP-1	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛形	1-200	1.26	1.27	1	〔AKSA05066JA〕
		定格：〈冷房〉 4.5 kW 〈暖房〉 5.0 kW APF： 6.1					
		圧縮機出力： 1.10 kW 冷媒： R410A					
		付属品： 転倒防止金具、リモコン					
		設置： 室外機用壁掛架台に防振ゴムにて設置					

Special note
introductory remarks

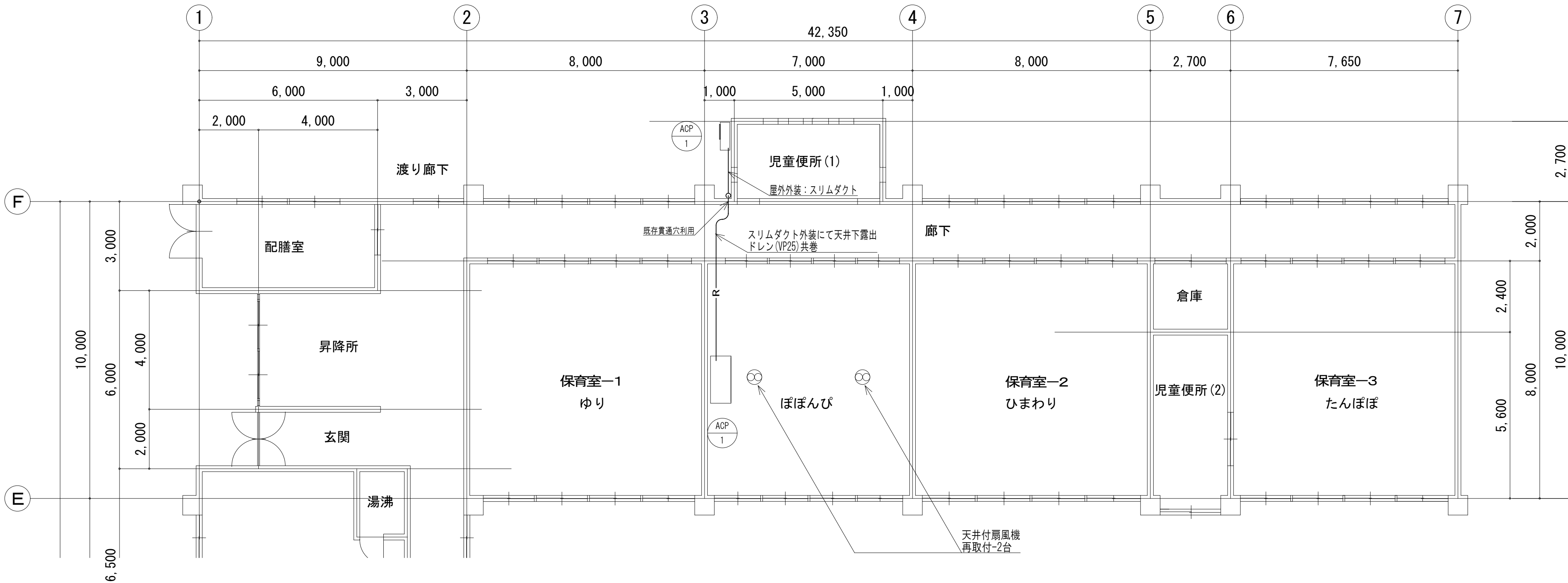


M A 設 計 事 務 所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

（ご第08062号）
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事（機械設備）
date drawn by checked by

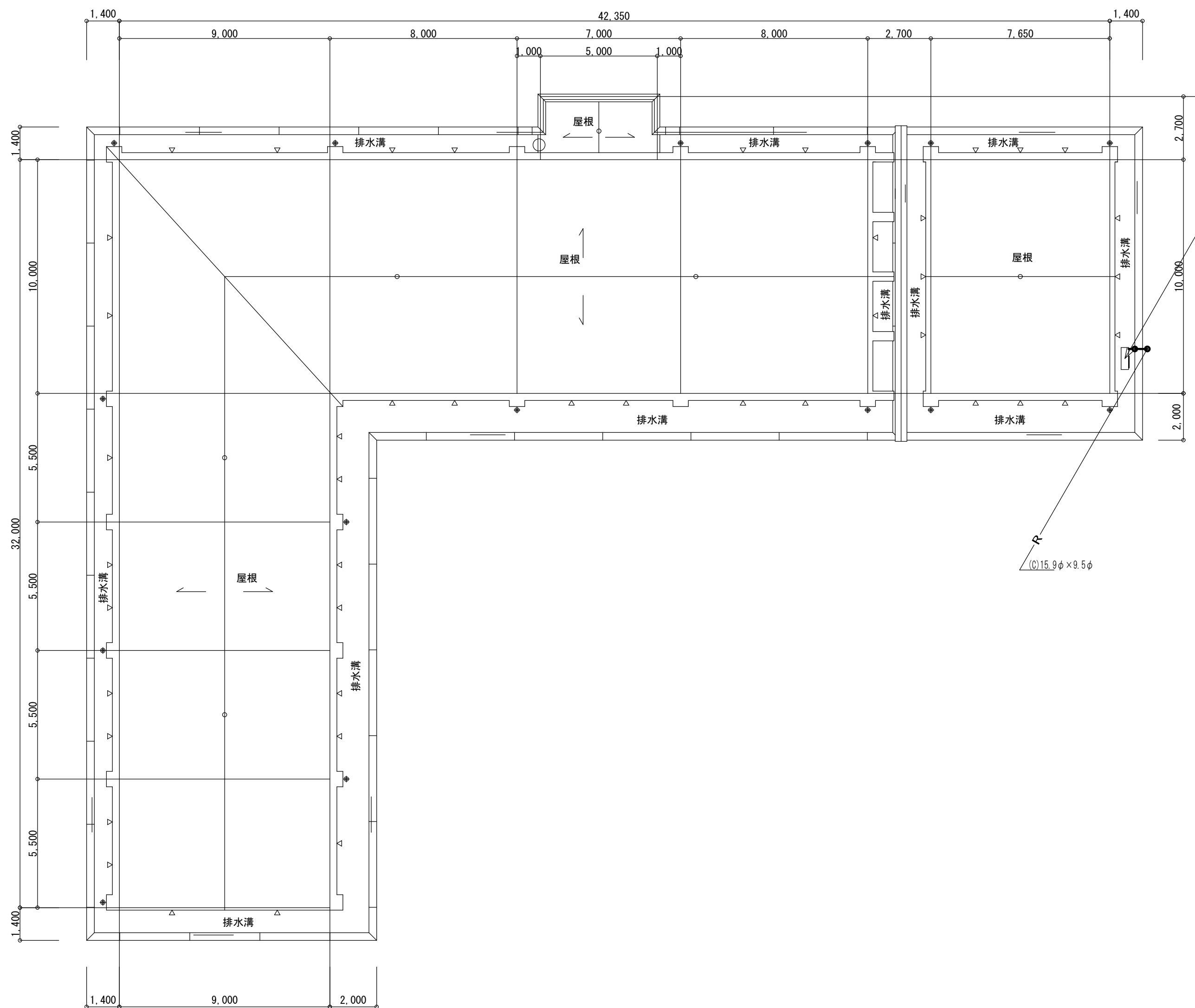
香我美幼稚園 ぽぽんぴ
空気調和・換気設備 平面詳細図（改修前）
scale 1／50

機械
1 2



空調機器表（新設）

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	電源 φ-V	消費電力 kW		数量	備考 〔参考品番〕
				冷房	暖房		
ACP-1	空気熱源ヒートポンプ式 パッケージエアコン	壁掛形	3-200	3.72	3.85	1	〔PCZ-ZRMP140K6〕
		定格：（冷房）12.5 kW （暖房）14.0 kW APF： 6.0					
		圧縮機出力： 2.80 kW 冷媒： R32					
		付属品： 転倒防止金具、リモコン					
		設置： 室外機用壁掛架台に防振ゴムにて設置					



室外機 (12.5/14.0)
品番: R0A-AP1407H
屋上防水工事 (建築工事) に伴う
室外機・基礎ブロック共 取外再取付
冷媒配管・スリムダクト共 (2.0m)

屋根伏図 1 : 150

Special note
introductory remarks



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事 (機械設備)

date drawn by checked by

香我美幼稚園
空調和設備 屋根伏図 (改修)

scale 1 / 150

機械

14

厨房器具表（新設）

香我美おれんじ保育所 厨房

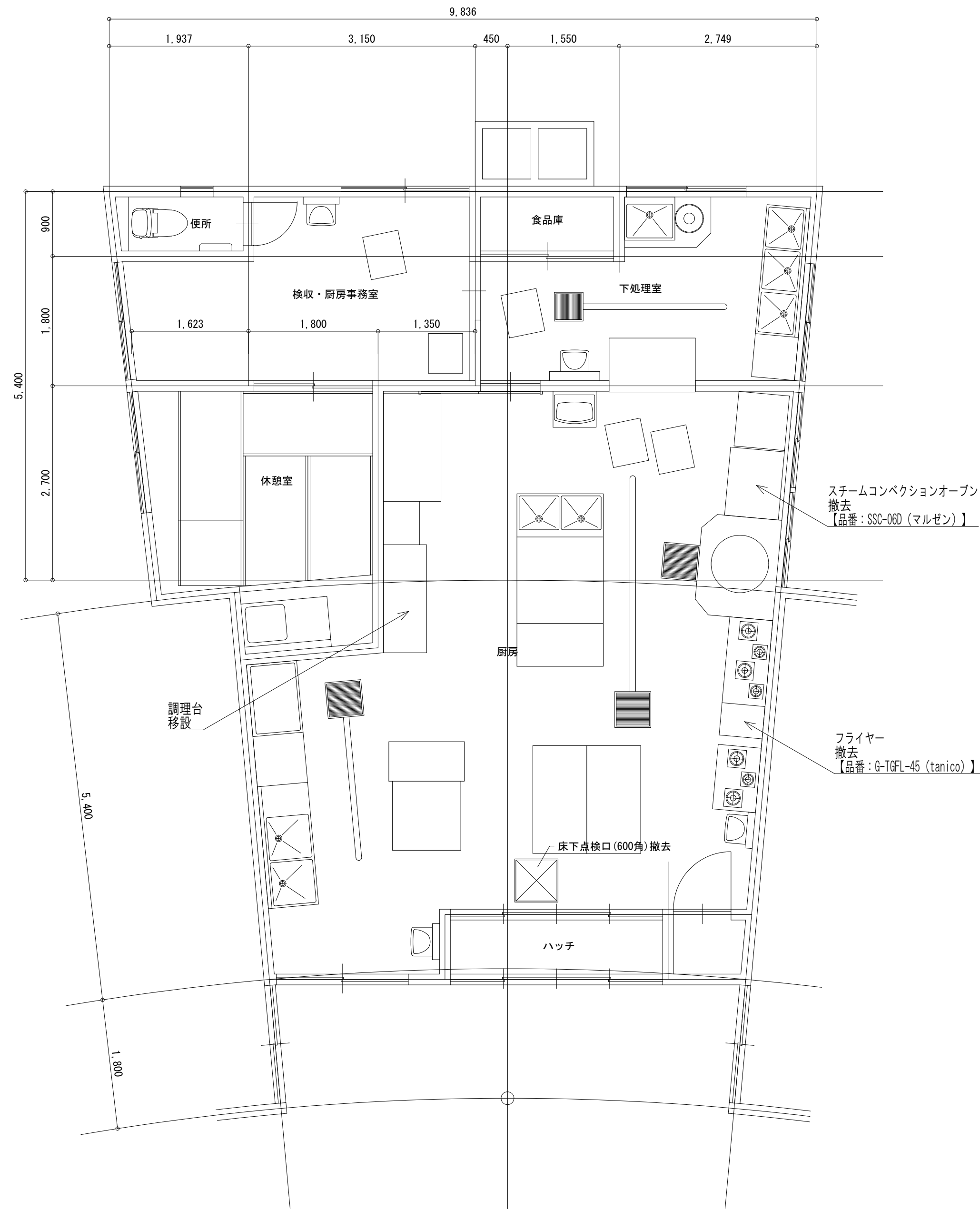
No.	品名	MODEL	台数	寸法 (mm)			配管接続口径 (A)			ガス (kW)		電気 (kW)			フ ィ ド	備 考
				間口	奥行	高さ	給水	給湯	排水 ⊕⊕	口径 (A) ▲○	消費量 kW	1φ100V ⦿	1φ200V ⦿	3φ200V ⦿		
★	1 スチコン専用架台	TSCO-BC101NR	1	860	660	700										
	2 スチームコンベクションオーブン	TESC-10R	1	850	760	1030	15 G.V		40 銅管					19.00	GF	軟水器付、1/1ホテルバン10段
	3 スタンダード・ガスフライヤー	TGFL-B43C	1	430	600	850				15	10				GF	油量18リットル、涼厨
★	4 調理台	TRE-WCT-150NB	1	1500	600	850										中棚1段
	5 洗淨バケツ		1	300	400	280										646リットル
	6 冷凍庫	GRD-082FDX	1	745	800	1950			40			0.28				
	総合設備容量										10	0.28	0	19.00		

香我美幼稚園 配膳室

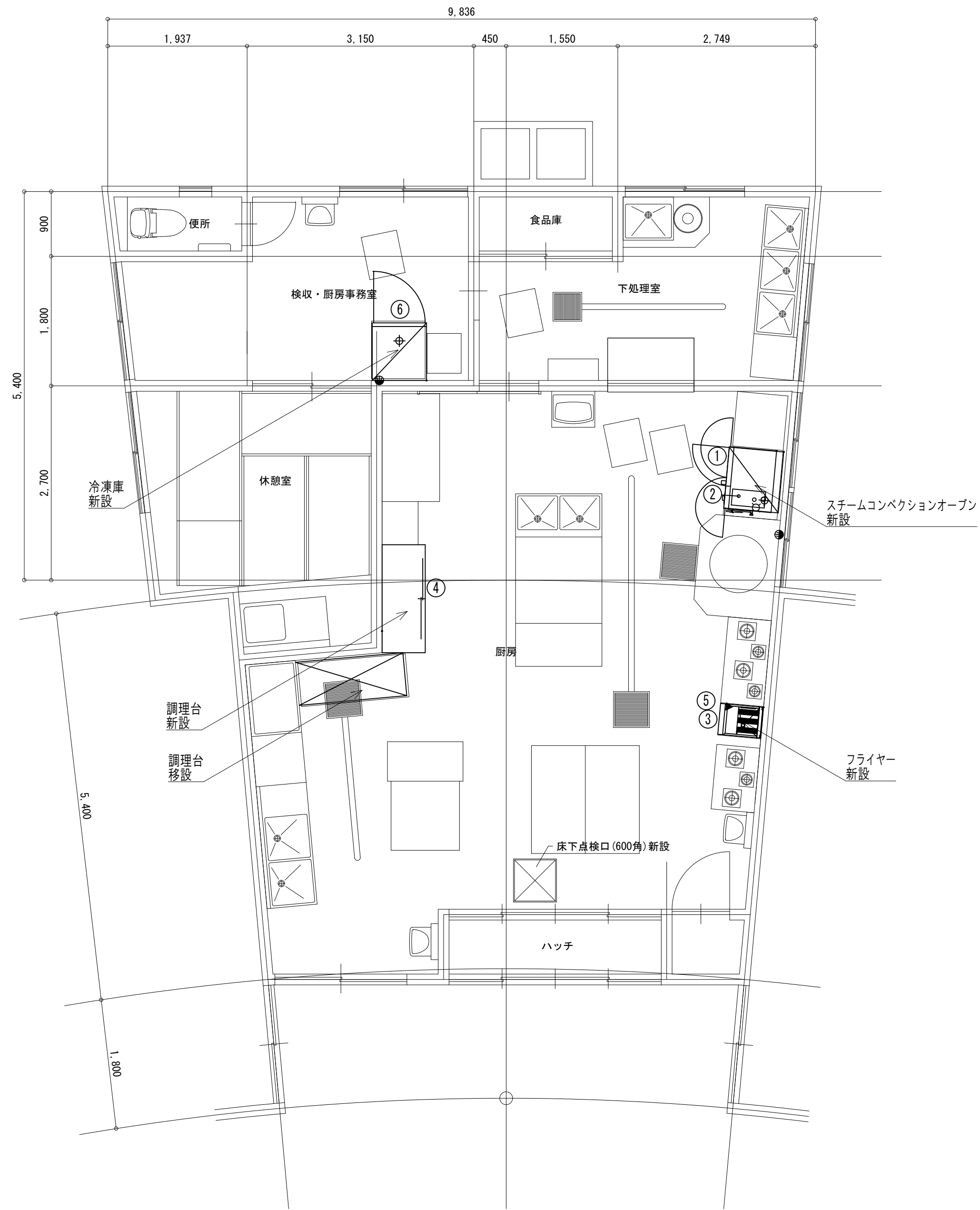
No.	品名	MODEL	台数	寸法 (mm)			配管接続口径 (A)			ガス (kW)		電気 (kW)			フ ィ ド	備 考
				間口	奥行	高さ	給水	給湯	排水 ⊕⊕	口径 (A) ▲○	消費量 kW	1φ100V ⦿	1φ200V ⦿	3φ200V ⦿		
★	1 電気式食器消毒保管庫（片面式）	NHE-20AS	1	1840	550	1900			25x2					8.80		カゴ収納数20個
	2 調理台	TRE-WCT-120NB	1	1200	600	850										中棚1段
	3 冷凍冷蔵庫	GRD-081PX1	1	755	800	1950			40			0.60				F：317リットル、R：293リットル
★	4 クリーンテーブル		1	1600	660	820										
	5 ドアタイプ食器洗淨機	TDWG-6DR	1	920	650	1448		15 G.V	40 耐熱管	15	18.6			4.70	○	59～106秒/ラック
	6 ソイルドテーブル		1	1600	660	820	15	15	50							
	総合設備容量										18.6	0.6	0	13.5		

★：キュービクル改修完了後の搬入とする。

改修前



改修後



Special note
introductory remarks



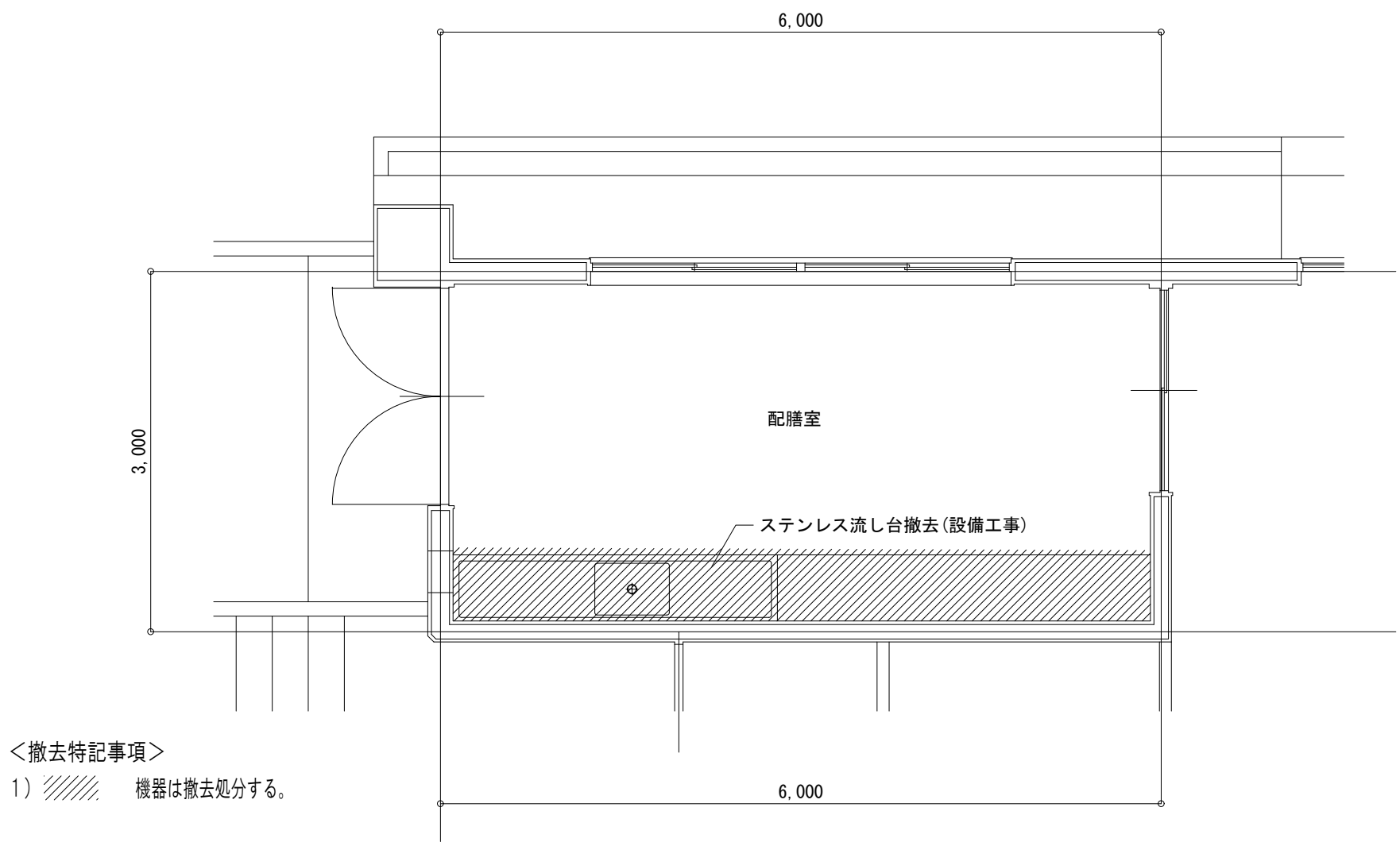
M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事 (機械設備)
date drawn by checked by

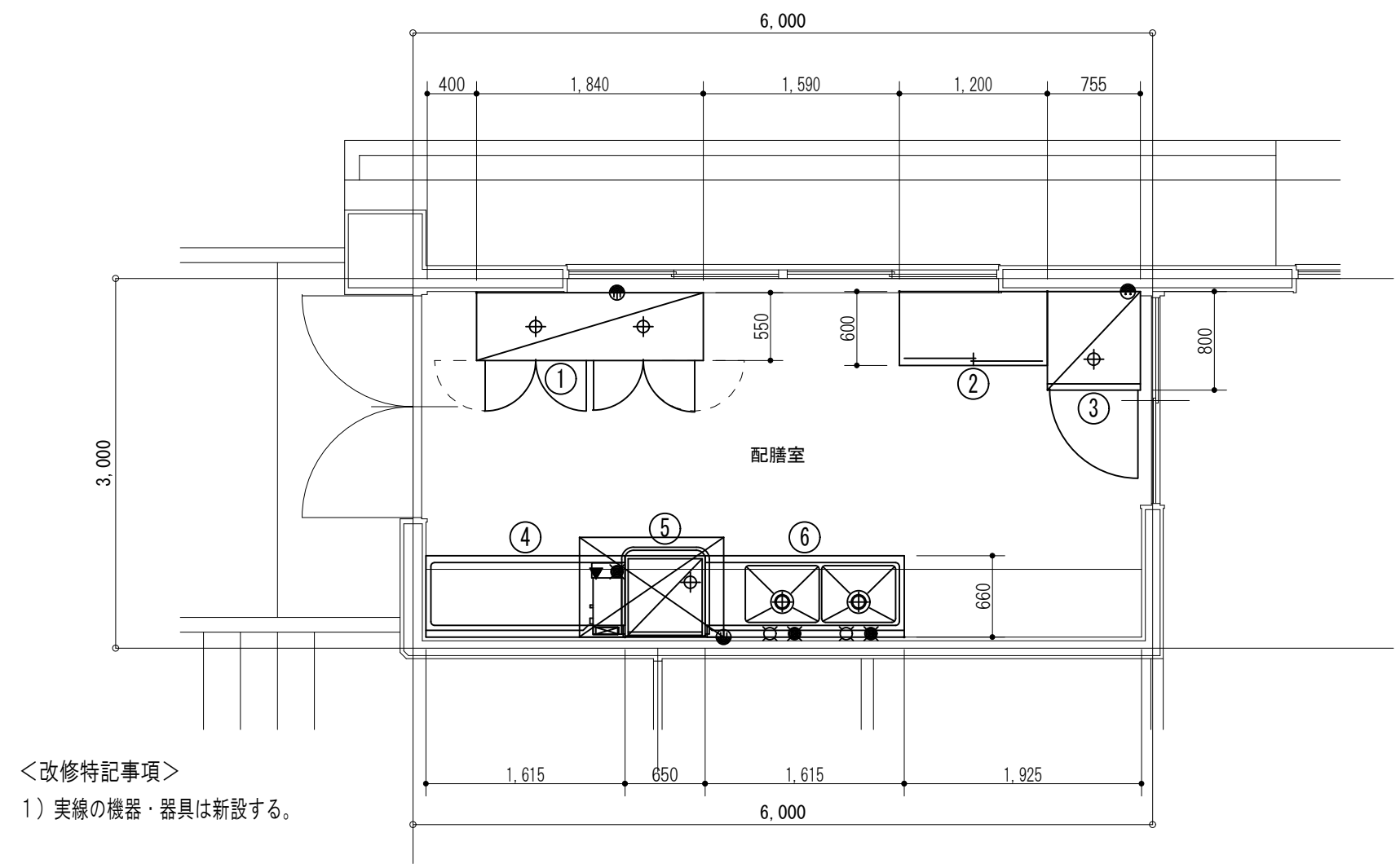
香我美おれんじ保育所 厨房
厨房設備 平面詳細図 (改修)
scale 1/50

機械
16

改修前



改修後



Special note
introductory remarks



M A 設計事務所
MODERN ARCHITECTURAL DESIGNERS OFFICE
1級建築士 登録第298514 岩原英和

(こ第08062号)
香我美おれんじ保育所・香我美幼稚園改修工事(機械設備)

date drawn by checked by

香我美幼稚園 配膳室廻り
厨房設備 平面詳細図(改修)

scale 1/50

機械

17